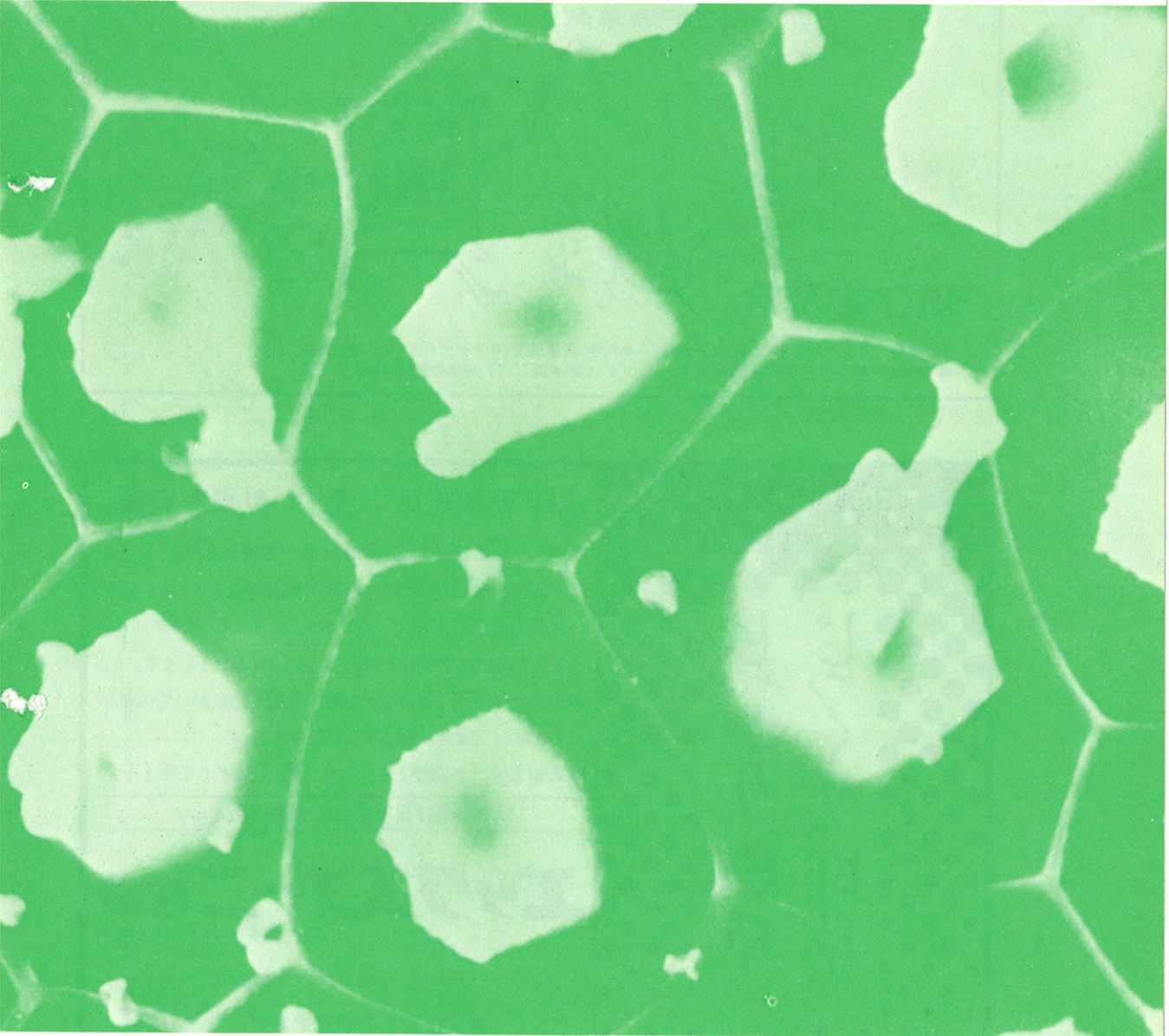


# 植調

第15卷第11号



カタハミ種子表皮細胞

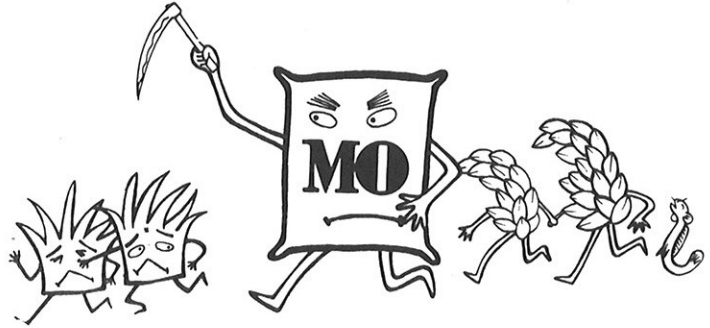
財団法人 日本植物調節剤研究協会編

# 安全でよく効く!

——水田除草剤——

# MO粒剤-9

(CNP除草剤)



## MO普及会

取扱会社 クミアイ化学、三共、北興化学、八洲化学、日本農薬、サンケイ化学、三井東圧農薬  
事務局 東京都千代田区霞が関3-2-5 (霞が関ビル) 三井東圧化学株式会社内

しっかりと、  
除草。  
じっくり、  
抑草。

### 水田“初期除草”に長〜い効果を発揮。

- 効きめが長く、すばらしい殺草力を発揮します。
- ノビエ、カヤツリグサ、1年生広葉雑草からマツバイまで広範な雑草に有効で、ウリカワ、ホタルイ、クログワイなどにも初期抑草効果の高いことが認められています。
- 抑草期間を長く要求される機械移植栽培において大きな力となり、しかもイネに対して安全です。
- 人畜毒性、魚毒性ともきわめて低く、安心して使えます。

代かき後7日以内にご使用ください!

## エックスゴーニ®粒剤

®は日本農薬と石原産業の共有登録商標

——エックスゴーニ協議会——



日本農薬株式会社  
〒103 東京都中央区日本橋1-2-5



石原産業株式会社  
〒102 東京都千代田区富士見2-10-30



本剤のシンボルマークです。

## 雑草雑感

雑草に関する仕事をしている者の1人として“雑草”という言葉の持つ概念について、考えてみました。

通常，“雑草”から発想する日本人の概念は，“強く雄々しく、逞しく”でしょうか。ちなみに、学研国語大辞典にも，“生命力あるさま”に譬えられるとありました。

ところで、英語で雑草はweed，形容詞で、雑草のようなは，weedy，彼等英語国民の雑草からの発想を若干の資料で調べたところ、Oxford版の諺辞典に、約10点の諺が、引用されていましたが、いずれも日本人の持つ良い意味での生命力を表現するような概念は、見られませんでした。若干の類似点でもと無理をして解釈したところで、“The weed overgrow the corn”が、“憎まれっ子世にはばかる”となりましょうか。また人間に対する形容詞としての“雑草のような”は、“Unhealthy thin and tall”と、いわゆる、“ひ弱なやせた人”と記されています。(OED辞典)

“雑草”という言葉一つをとっていても、洋の東西で、考え方、見方が随分違うものです。

折しも、今年は国際農薬化学会議も日本で開催されるように、われわれ農薬に従事する者も今後ますます国際的な情報社会の中で対応してゆく必要があるように考えます。洋の東西による言葉のもつ概念の違いで、思わざる誤解や意思の疎通を欠くことの無いようにしたいものと考え次第です。

〔財団法人 日本植物調節剤研究協会理事 石本信夫〕  
保土谷化学工業株式会社 農薬部長

## 目次 (第15巻第11号)

世界の畑作雑草と除草体系	
(2) 世界の地域別農業と雑草(西ヨーロッパ・東ヨーロッパ・ソビエト連邦)……………	2
〈宇都宮大学 竹松哲夫・竹内安智〉	
5. 西ヨーロッパ……………	2
6. 東ヨーロッパ……………	7
7. ソビエト連邦……………	9
水稻除草剤の少量散布について……………	13
〈全農農業技術センター 佐合隆一〉	
昭和56年度桑園関係除草剤・生育調節剤試験成績概要……………	15
〈財団法人 日本植物調節剤研究協会〉	
昭和56年度春夏作野菜花き関係除草剤・生育調節剤試験成績概要……………	22
〈財団法人 日本植物調節剤研究協会〉	
外国文献抄録	
• 漂流した2,4,5-Tの野菜への影響……………	40
新登録除草剤一覧……………	43

表紙の写真は、カタバミの種子表皮細胞を走査電子顕微鏡で撮影したもの、亀甲突起型、4000倍。

〔写真提供者：笠原安夫氏〕

# 世界の畑作雑草と除草体系

## (2) 世界の地域別農業と雑草

(西ヨーロッパ・東ヨーロッパ・ソビエト連邦)

宇都宮大学雑草防除研究施設 竹松哲夫・竹内安智

### 5. 西ヨーロッパ

ヨーロッパのなかで、共産圏の東欧諸国を除く自由主義圏の西ヨーロッパ(主としてEC諸国)は、穀物生産をはじめ畜産・酪農も盛んで、高い食糧自給率を示してきた。世界歴史のなかで、西ヨーロッパは近代化が最も早かったため、農業にも早くから合理性・科学性がとりいれられ、長らく有畜集約的農業を展開してきた。西ヨーロッパの農牧業は、自然条件の地域差を背景にした適地・適産・分業協業的傾向が顕著で通常以下の4地域に分類されている。

- a. (商業的混合農業地域・フランス・ドイツ中心): 食用作物(コムギ・ライムギ・バレイショ・テンサイ)+飼料作物+家畜.
- b. (酪農地域): デンマーク・オランダ・イギリスの北海岸, スイス・オーストリアのアルプス斜面.
- c. (地中海式農業地域): イタリア・ギリシャ・スペイン・ポルトガル・南フランスなどで、果樹(ブドウ・オリーブ・オレンジなど)が栽培されている.
- e. (園芸農業地域): ロンドン・パリなどの大都市近郊.

西ヨーロッパ農業は、政治的、経済的にも共通性の高いEC圏の農業によって代表される。第二次大戦後、西ヨーロッパ諸国は、経済協力の必要性からECSC, EEC, EURATOMな

ど、いくつかの協力機構を結成したが、1967年にはこれらを統合してECとした(加盟国: フランス・西ドイツ・イタリア・オランダ・ベルギー・ルクセンブルグ)。1973年にはアイルランド・デンマーク・イギリスを加え、拡大ECとした。EC共通の農業政策は、農産物の域内統一価格制度、域内農産物の優先的買付制度および農業改善に必要な共同体財政制度の確立を主眼にしている。これらの政策の推進によって、域内の農産物の自給率が向上した結果、農産物の生産量(酪農品をふくむ)は過剰になってきた。EC域内の総人口は2億5,900万人、国民総生産の合計が1977年には21,400億\$ (日本10,500億\$)であった。農用地の総面積にしめる割合は61%と広大であるが、農産物の総生産額にしめる割合は5%程度であった。1経営体の耕作面積は17haで、20ha以上を所有する経営体は20%強と少ない。また、農産物生産のうち畜産物のしめる割合が60%と高いのも、EC農業の一つの特徴である。EC圏内では、農業人口が少なく(1976年、総人口の8.4%)、企業的・合理的経営により高い土地生産性をあげている。たとえば、1978年にはコムギの総収穫面積はECでは1,100万ha、アメリカでは2,300万haであったが、その収量(ha)はフランス5,034kg、西ドイツ5,013kg、イギリス5,261kg、イタリア2,688kgで、アメリカの2,123kg

にくらべてかなり高く、全生産量はEC全体で4,774万ton(アメリカ4,895万ton)で世界総生産量の11%に達した。

EC圏内にしめる農産物(生産額)の割合は、1976年にはフランス27%、西ドイツ23%>イタリア19%>イギリス12%、オランダ8%>デンマーク5%、ベルギー4%>アイルランド2%>ルクセンブルグ1%以下であった。EC域内の穀物自給率は1974/1975年では95%(コムギ116%、オオムギ107%、トウモロコシ55%)であったが、次第に生産量は過剰になってきた。1978年のECの生産した農産物が世界総生産量にしめる割合はコムギ11%(面積1,100万ha=4.7%)、オオムギ20%(面積953万ha=10%)、トウモロコシ45%(面積286万ha=2.4%)、エンバク13%(面積195万ha=7%)、バレイショ14%(面積129万ha=7%)、ライムギ11%(93万ha=24%)、ナタネ12%(52万ha=4.5%)、テンサイ28%(179万ha=20%)、グレープ37%(280万ha=28%)であった。

次に、EC圏内の農業に重要な役割をはたしているフランス・西ドイツ・イタリア・イギリスの農業をとりあげた。

### (1) フランス

フランスの農産物のECの総生産量にしめる割合は、1976年にはコムギ37%、エンバク24%、オオムギ30%、トウモロコシ65%、テンサイ24%、ブドウ酒56%、果物・野菜24%であった。1975年には、フランスの自給率はコムギ183%、オオムギ183%、バレイショ102%、牛乳111%、肉類98%であった。

フランスの農業を地区別にみると、パリ盆地を中心とする北部平野で普通作物・飼料作物の栽培と家畜の飼育が行なわれており、西部と中部ではブドウ栽培と畜産が、南部では園芸農業

表30 フランスの概要

1. 国土面積	54.7 万km <sup>2</sup>
2. 人口(1979)	5,350.9 万人
3. 産業別人口率(1975)	
1 次	10.0 %
2 次	37.7 %
3 次	52.3 %
4. 1人当り国民所得(1978)	8,270 \$
5. 1人当り1日摂取カロリー(75~77)	3,458 カロリー
うち動物性	1,279 カロリー
6. 農業	
(1) 農業人口(1979)	208.9 万人
全就業人口に対する比率	9.1 %
(2) 農用地(1978)	
・耕地	1,889 万ha (34.5%)
うち樹園地	154 万ha
・牧場・牧草地	1,298 万ha (23.7%)
・森林	1,455 万ha (26.6%)
・その他	815 万ha (15.2%)
(3) 農民1人当り農用地(1978)	14.7 ha

表31 フランスの主要作物の収穫面積と生産高(1979年)

作物名	面積 (1000ha)	生産高 (1000t)	収量 kg/ha
コムギ	4,063	19,393	4,773
イネ	13	45	3,579
オオムギ	2,816	11,238	3,991
トウモロコシ	2,003	10,293	5,139
ライムギ	123	360	2,927
エンバク	558	1,675	3,002
ソルゴー	105	340	3,238
バレイショ	268	7,139	26,638
ドライビーン	21	36	1,664
ブロードビーン	19	45	2,392
ヒマワリ	83	172	2,072
レープシード	232	480	2,069
リンシード	50	32	635
グリーンピー	56	528	9,470
テンサイ	548	26,444	48,300
タバコ	21	52	2,486

(FAO, 1980)

が行なわれている。フランスの農耕地は比較的肥沃であり、人口の10%が農業にたずさわって

おり、1戸当りの経営規模は20haである。

## (2) 西ドイツ

西ドイツ農産物のEC域内にしめる割合は、1976年にはコムギ15%、ライムギ78%、エンバク32%、オオムギ18%、トウモロコシ3%、テンサイ26%、野菜11%、ブドウ酒16%であった。また1975年の自給率はコムギ92%、オオムギ89%、バレイショ77%、牛乳107%、肉類84%で

表32 西ドイツの概要

1. 国土面積	24.9 万km <sup>2</sup>
2. 人口(1979)	6,120 万人
3. 産業別人口率(1977)	
1 次	6.4 %
2 次	43.6 %
3 次	50.0 %
4. 1人当り国民所得(1978)	9,600 \$
5. 1人当り1日摂取カロリー(75~77)	3,362 カロリー
うち動物性	1,303 カロリー
6. 農業	
(1) 農業人口(1979)	124 万人
全就業人口に対する比率	4.3 %
(2) 農用地(1978)	
・耕地	802 万ha
	(32.3%)
うち樹園地	52 万ha
・牧場・牧草地	516 万ha
	(20.8%)
・森林	722 万ha
	(29.0%)
・その他	402 万ha
	(17.9%)
(3) 農民1人当り農用地(1978)	10.1 ha

表33 西ドイツの主要作物の収穫面積と生産高(1979年)

作物名	面積 (1000ha)	生産高 (1000t)	収量 kg/ha
コムギ	1,609	7,971	4,952
オオムギ	1,982	8,157	4,115
トウモロコシ	110	655	5,967
ライムギ	561	2,105	3,755
エンバク	729	2,999	4,112
バレイショ	277	8,747	31,562
レープシード	122	309	2,532
テンサイ	389	18,358	47,193

(FAO. 1980)

あった。

荒地ややせ地が多く、農業的環境には必ずしもめぐまれないが、技術的にはこれを克服し、高い土地生産性をあげ、自給をめざしている。農業人口は6%で、1戸当りの耕作面積は10haをこえている。北部と南部は酪農が中心で、中～北部ではオオムギ・ライムギ・バレイショ・

表34 イタリアの概要

1. 国土面積	30.1 万km <sup>2</sup>
2. 人口(1979)	5,688.8 万人
3. 産業別人口率(1977)	
1 次	15.7 %
2 次	38.2 %
3 次	46.1 %
4. 1人当り国民所得(1978)	3,840 \$
5. 1人当り1日摂取カロリー(75~77)	3,462 カロリー
うち動物性	780 カロリー
6. 農業	
(1) 農業人口(1979)	252.3 万人
全就業人口に対する比率	11.8 %
(2) 農用地(1978)	
・耕地	1,240 万ha
	(41.2%)
うち樹園地	297 万ha
・牧場・牧草地	515 万ha
	(17.1%)
・森林	633 万ha
	(21.0%)
・その他	553 万ha
	(20.7%)
(3) 農民1人当り農用地(1978)	6.6 ha

表35 イタリアの主要作物の収穫面積と生産高(1979年)

作物名	面積 (1000ha)	生産高 (1000t)	収量 kg/ha
コムギ	3,400	9,140	2,688
イネ	181	1,014	5,607
オオムギ	303	809	2,672
トウモロコシ	936	6,260	6,687
ライムギ	15	37	2,437
エンバク	222	438	1,973
バレイショ	171	2,967	17,381
ソルゴー	11	54	4,819
テンサイ	283	11,840	41,778
タバコ	56	113	2,007

(FAO. 1980)

テンサイを栽培している。

### (3) イタリア

イタリア農産物のEC域内にしめる割合は、1976年はコムギ29%、トウモロコシ31%、コムギ97%、テンサイ21%、果物・野菜41%、ブドウ酒28%であった。また1975年の自給率は、コムギ91%、オオムギ23%、バレイショ96%、牛乳75%、肉類73%であった。

農業人口は12%と、EC域内では高い。イタリア北部は、温暖湿潤で酪農と穀物（コムギ・イネなど）と工芸作物の栽培が行なわれ、南部は地中海気候下にあり、果物（オレンジ・オリーブなど）とコムギなどが栽培されている。

### (4) イギリス

イギリス農産物のEC域内にしめる割合は、1976年には11.8%と低いが作物別ではオオムギ29%、エンバク18%、コムギ12%であり、1975

表37 イギリスの主要作物の収穫面積と生産高（1979年）

作物名	面積 (1000ha)	生産高 (1000t)	収量 kg/ha
コムギ	1,370	7,140	5,212
オオムギ	2,340	9,550	4,081
トウモロコシ	1	1	1,015
ライムギ	7	24	3,429
エンバク	136	535	3,934
バレイショ	204	6,485	31,789
テンサイ	208	7,080	34,038

(FAO. 1980)

年の自給率はコムギ53%、オオムギ98%、バレイショ82%、牛乳55%、肉類73%であった。なお食糧自給率は、年々低下を続けている。

イギリスでは農業人口が全就業者の2%、農産物の国民総生産にしめる割合が3%と、農業の相対的地位は低い。しかし、農業の経営規模は大きく、一戸当りの耕作面積は20~30haである。土地は肥沃で潜在生産力が大きいとみることができる。

表36 イギリスの概要

1. 国土面積	24.4 万km <sup>2</sup>
2. 人口(1979)	5,607.6 万人
3. 産業別人口率(1976)	
1 次	2.7 %
2 次	38.6 %
3 次	58.7 %
4. 1人当り国民所得(1978)	5,030 \$
5. 1人当り1日摂取カロリー(75~77)	3,305 カロリー
うち動物性	1,248 カロリー
6. 農業	
(1) 農業人口(1979)	54.2 万人
全就業人口に対する比率	2.1 %
(2) 農用地(1978)	
・耕地	700 万ha (28.6%)
うち樹園地	6 万ha
・牧場・牧草地	1,138 万ha (46.5%)
・森林	206 万ha (8.4%)
・その他	373 万ha (16.5%)
(3) 農民1人当り農用地(1978)	33.0 ha

EC域内のコムギなどムギ類の雑草は、カラスムギ・スズメノテッポウ類・コヌカグサ類・セイヨウヌカボ・ドクムギ・タデ類・ギシギシ類・シロザ・ヒユ類・ノハラツメクサ・ハコベ・カラクサケマン・ヒナゲシ・ナズナ・セイヨウノダイコン・ノハラガラシ・グンバイナズナ・スズメノエンドウ・トウダイグサ類・スマイレ類・セイヨウヒルガオ・シソ科・イヌホウズキ・ゴマノハグサ科・ヤエムグラ・キゾミカミツレ・ヤグルマギク・キク属・カミツレ・シカギク属・ノボロギクおよびハチジョウナ類などである。

トウモロコシの雑草としては、スギナ・シバムギ・カラスムギ・ギョウギシバ・メヒシバ・イヌビエ・ドクムギ・スズメノカタビラ・エノコログサ類・タデ類・ギシギシ類・シロザ・ヒ

表 38 西ヨーロッパ( EC 農業圏)の主要耕地雑草

学 名	科 名	日 本 名
<i>Equisetum arvense</i>	トクサ	スギナ
<i>Agropyron repens</i>	イネ	シバムギ
<i>Agrostis gigantea</i>	"	コヌカグサ属
" <i>spica-venti</i>	"	セイヨウヌカボ
" <i>stolonifera</i>	"	コヌカグサ属
<i>Alopecurus myosuroides</i>	"	スズメノテッポウ属
" <i>agrestis</i>	"	"
<i>Andropogon ischaemon</i>	"	ウシクサ属
<i>Avena fatua</i>	"	カラスムギ
" <i>ludoviciana</i>	"	カラスムギ属
<i>Bromus tectorum</i>	"	ウマノチャヒキ
" <i>arvensis</i>	"	スズメノチャヒキ属
<i>Carex glauca</i>	"	スゲ属
" <i>pracox</i>	"	"
" <i>vulgaris</i>	"	"
<i>Cynodon dactylon</i>	"	ギョウギシバ
<i>Digitaria sanguinalis</i>	"	メヒシバ
<i>Echinochloa crus-galli</i>	"	イヌビエ
<i>Lolium perenne</i>	"	ホソムギ
<i>Phalaris sp.</i>	"	クサヨシ属
<i>Poa annua</i>	"	スズメノカタビラ
" <i>trivialis</i>	"	オオスズメノカタビラ
<i>Setaria glauca</i>	"	キンエノコロ
" <i>italica</i>	"	アワ
" <i>verticillata</i>	"	ザラツキエノコログサ
" <i>viridis</i>	"	エノコログサ
" <i>vulgaris</i>	"	エノコログサ属
<i>Sorghum halepense</i>	"	セイバンモロコシ
<i>Festuca ovina</i>	"	ウンノケグサ
<i>Eragrostis sp.</i>	"	スズメガヤ類
<i>Allium vineale</i>	ユリ	ネギ属
<i>Utricle urens</i>	イラクサ	イラクサ属
" <i>dioica</i>	"	"
<i>Polygonum aviculare</i>	タデ	ミチヤナギ
" <i>convolvulus</i>	"	ソバカズラ
" <i>persicaria</i>	"	ハルタデ
" <i>lapathifolium</i>	"	サナエタデ
<i>Rumex acetosa</i>	"	スイバ
" <i>acetosella</i>	"	ヒメスイバ
" <i>crispus</i>	"	ナガバギンギシ
" <i>obtusifolius</i>	"	エゾノギンギシ
<i>Chenopodium polyspermum</i>	アカザ	シロザ属
" <i>album</i>	"	シロザ

学 名	科 名	日 本 名
<i>Atriplex patula</i>	アカザ	ハマアカザ
<i>Amaranthus retroflexus</i>	ヒユ	アオゲイトウ
<i>Portulaca oleracea</i>	スベリヒユ	スベリヒユ
<i>Agrostemma githago</i>	ナデシコ	ムギセンノウ
<i>Anagallis arvensis</i>	"	アカバナリハコベ
<i>Cerastium triviale</i>	"	ミミナグサ属
<i>Spergula arvensis</i>	"	ノハラツメクサ
<i>Stellaria media</i>	"	ハコベ
<i>Ranunculus arvensis</i>	キンポウゲ	イトキツネノボタン
" <i>reptans</i>	"	ハイキンポウゲ
<i>Fumaria officinalis</i>	ケシ	カラクサケマン
<i>Papaver rhoeas</i>	"	ヒナゲシ
<i>Brassica abla</i>	アブラナ	アブラナ属
" <i>nigra</i>	"	クロガラシ
<i>Capsella bursa-pastoris</i>	"	ナズナ
<i>Cardamine hirsuta</i>	"	タネツケバナ属
<i>Lepidium draba</i>	"	マメゲンバイナズナ
<i>Raphanus raphanistrum</i>	"	セイヨウノダイコン
<i>Rorippa islandica</i>	"	スカシタゴボウ
<i>Sinapis arvensis</i>	"	ノハラガラシ
<i>Sisymbrium officinale</i>	"	カキネガラシ
<i>Thlaspi arvense</i>	"	グンバイナズナ
<i>Potentilla reptans</i>	バラ	オヘビイチゴ
<i>Medicago hispi</i>	マメ	ウマゴヤシ
" <i>lupulina</i>	"	コメツブウマゴヤシ
<i>Vicia hirsta</i>	"	スズメノエンドウ
" <i>sativa</i>	"	オオカラスノエンドウ
" <i>tetrasperma</i>	"	カスマグサ
<i>Geranium molle</i>	フウロソウ	フウロソウ属
" <i>dissectum</i>	"	"
<i>Oxalis corniculata</i>	カタバミ	カタバミ
" <i>stricta</i>	"	エゾタチカタバミ
<i>Silene gallica</i>	ナデシコ	シロバナマンテマ
<i>Euphorbia cyparissias</i>	トウダイグサ	マツバトウダイ
" <i>exigula</i>	"	トウダイグサ属
" <i>helioscopia</i>	"	トウダイグサ
<i>Mercurialis annua</i>	"	ヤマアイ属
<i>Viola arvensis</i>	スミレ	スミレ属
" <i>tricolor</i>	"	"
<i>Aegopodium podagraria</i>	セリ	エゾボウフウ属
<i>Aethusa cynapium</i>	"	.....
<i>Daucus carota</i>	"	ノラニンジン



表38 (つづき)

学 名	科 名	日 本 名
<i>Pastinaca sativa</i>	セ リ	アメリカボウフウ
<i>Scandex pec. ven. pecten-venerris</i>	"	ナガミノセリモドキ
<i>Torilis arvensis</i>	"	ヤブジラミ属
<i>Anagallis arvensis</i>	サクラソウ	ルリハコベ
<i>Convolvulus arvensis</i>	ヒルガオ	セイヨウヒルガオ
" <i>sepium</i>	"	ヒロハヒルガオ
<i>Myosotis arvensis</i>	ムラサキ	ノハラムラサキ
<i>Verbena officinalis</i>	クマツヅラ	クマツヅラ
<i>Ajuga sp.</i>	シ ソ	キランソウ属
<i>Galeopsis tetrahit</i>	"	タヌキジソ
<i>Glechoma hederacea</i>	"	カキドウシ
<i>Lamium amplexicaule</i>	"	ホトケノザ
" <i>purpureum</i>	"	ヒメオドリコソウ
<i>Mentha arvensis</i>	"	ヨウシュハッカ
<i>Datura stramonium</i>	ナ ス	シロバナチョウセンアサガオ
<i>Physalis alkekengi</i>	"	ホウズキ
<i>Solanum nigrum</i>	"	イヌホウズキ
<i>Linaria minor</i>	ゴマノハグサ	ウンラン属
" <i>spuria</i>	"	"
<i>Veronica agrestis</i>	"	クワガタソウ属
" <i>arvensis</i>	"	タチイヌノフグリ
" <i>hederifolia</i>	"	フラサバソウ
" <i>persicaria</i>	"	オオイヌノフグリ
<i>Orobancha minor</i>	ハマウツボ	ヤセウツボ
<i>Plantago major</i>	オオバコ	セイヨウオオバコ
<i>Galium aparine</i>	アカネ	ヤエムグラ
<i>Achillea millefolium</i>	キ ク	セイヨウノコギリソウ
<i>Ambrosia artemisiaefolia</i>	"	ブタクサ
<i>Anthemis arvensis</i>	"	キゾメカミツレ
<i>Artemisia arvensis</i>	"	ヨモギ属
" <i>vulgaris</i>	"	"
<i>Calendula arvensis</i>	"	キンセンカ
<i>Centaurea cyanus</i>	"	ヤグルマギク
<i>Chrysanthemum leucanthemum</i>	"	フランスギク
" <i>segetum</i>	"	キ ク 属
<i>Cirsium arvense</i>	"	エゾノキツネアザミ
<i>Galinsoga parviflora</i>	"	コゴメギク
<i>Matricaria chamomilla</i>	"	カミツレ
" <i>inodora</i>	"	イヌカミツレ
" <i>suaevolens</i>	"	シカギク属

学 名	科 名	日 本 名
<i>Senecio vulgaris</i>	キ ク	ノボロギク
<i>Sonchus arvensis</i>	"	タイワンハチジョウナ
" <i>asper</i>	"	オニノゲシ
" <i>oleraceus</i>	"	ノゲシ
<i>Taraxacum officinale</i>	"	セイヨウタンポポ
<i>Xanthium strumarium</i>	"	オナモミ
<i>Tripleurospermum inodorum</i>	"	シカギク

ユ類・ケシ科・トウダイグサ類・セイヨウヒルガオ類・イヌホウズキ・ブタクサ・ヨモギ・カミツレ・スベリヒユ・ノボロギクおよびタンポポなどである。テンサイの主な雑草は、スズメノテッポウ類・カラスムギ・メヒシバ・イヌビエ・スズメノカタビラ・イラクサ属・タデ類・ギンギン類・シロザ・ヒユ類・ムギセンノウ・ノハラツメクサ・ケシ科・ナズナ・セイヨウノダイコン・ノハラガラシ・グンバイナズナおよびスズメノエンドウ類などである。また、グレープの雑草は、ギョウギシバ・セイバンモロコシ・ハマスゲ・スズメガヤ類・スベリヒユ・イヌホウズキ・シロザ・ノラニンジンおよびノハラガラシなどである<sup>37)~48)</sup>。

## 6. 東ヨーロッパ(東欧)

東欧の共産主義国(ポーランド・東ドイツ・チェコスロバキア・ハンガリー・ルーマニア・ユーゴスラビア・ブルガリア・アルバニア)は、地理的には北緯40度のアドリア海または黒海に面したそれぞれアルバニア・ブルガリアから北緯55度の東ドイツ・ポーランドまで及び、その面積は127.6万km<sup>2</sup>、人口は1億5,500万人である。1978年の1人当たり国民所得は、全般に低く3,196\$であったが、国によっては740\$(アルバニア)から5,660\$(東ドイツ)までかなり差がみられる。

表39 ポーランドの概要

1. 国土面積	31.3 万km <sup>2</sup>
2. 人口(1979)	3,522.5 万人
3. 産業別人口率(1974)	
1 次	34.6 %
2 次	37.3 %
3 次	28.1 %
4. 1人当り国民所得(1978)	3,660 \$
5. 1人当り1日摂取カロリー(75~77)	3,647 カロリー
うち動物性	1,267 カロリー
6. 農業	
(1)農業人口(1979)	608.3 万人
全就業人口に対する比率	31.2 %
(2)農用地(1978)	
・耕地	1,499 万ha
	(47.9%)
うち樹園地	28 万ha
・牧場・牧草地	407 万ha
	(13.0%)
・森林	866 万ha
	(27.7%)
・その他	273 万ha
	(11.4%)
(3)農民1人当り農用地(1978)	3.1 ha

表40 東ドイツの概要

1. 国土面積	10.8 万km <sup>2</sup>
2. 人口(1979)	1,674.5 万人
3. 産業別人口率(1971)	
1 次	11.7 %
2 次	47.6 %
3 次	40.7 %
4. 1人当り国民所得(1978)	5,660 \$
5. 1人当り1日摂取カロリー(75~77)	3,362 カロリー
うち動物性	1,303 カロリー
6. 農業	
(1)農業人口(1979)	85.9 万人
全就業人口に対する比率	9.9 %
(2)農用地(1978)	
・耕地	504 万ha
	(46.6%)
うち樹園地	26 万ha
・牧場・牧草地	124 万ha
	(11.5%)
・森林	295 万ha
	(27.3%)
・その他	136 万ha
	(14.6%)
(3)農民1人当り農用地(1978)	7.1 ha

表41 チェコスロバキアの概要

1. 国土面積	12.8 万km <sup>2</sup>
2. 人口(1979)	1,525 万人
3. 産業別人口率(1970)	
1 次	16.5 %
2 次	47.1 %
3 次	36.4 %
4. 1人当り国民所得(1978)	4,720 \$
5. 1人当り1日摂取カロリー(75~77)	3,450 カロリー
うち動物性	1,192 カロリー
6. 農業	
(1)農業人口(1979)	82.8 万人
全就業人口に対する比率	10.8 %
(2)農用地(1978)	
・耕地	525 万ha
	(41.0%)
うち樹園地	13 万ha
・牧場・牧草地	171 万ha
	(13.4%)
・森林	453 万ha
	(35.4%)
・その他	108 万ha
	(10.2%)
(3)農民1人当り農用地(1978)	8.0 ha

農業は大部分、ソ連にならって国営・協同組合方式をとっているが、ポーランドやチェコスロバキアのように集団化率の低いところもある。東欧は西ヨーロッパと比較した場合、気象条件や土壌条件に大きな差がなく、また農業機械や肥料・農薬もかなり使用しているとされているが、農産物の生産は不振で、食糧を輸入しているのが現状である。また、せまい耕地に対し労働者が多いために、きわめて労働生産性が低い。

東欧8か国の主な作物の収穫面積・生産量などについては、表42に示した通りである。

東欧の主な雑草<sup>18), 19), 44)~46)</sup>は、ムギ類ではカラスムギ・ソバカズラ・セイヨウヒルガオ・シバムギ・シロザ・ノハラツメクサ・スズメノテッポウ類・スズメノカタビラ類・ノハラガラシ・タデ類・ヤエムグラ・ハコベ・ナズナ・シソ科・キク属・イヌノフグリ類・エゾノキツネ

表 42 東欧 8か国の主要作物の収穫面積と生産高（1979年）

作物名 国名	コムギ	オオムギ	トウモロコシ	ライムギ	エンバク	バレイシヨ	ヒマワリ	テンサイ	ナタネ	タバコ
収 穫 面 積 千 ha										
ポーランド	1,549	1,470	47	2,868	1,094	2,441	……	455	180	45
東ドイツ	740	1,030	……	640	140	527	……	255	110	3
チェコスロバキア	1,100	1,042	150	166	149	215	15	205	54	4
ハンガリー	1,135	262	1,372	69	44	99	230	112	75	15
ルーマニア	2,155	771	3,300	35	40	257	520	259	8	50
ユーゴスラビア	1,524	291	2,251	59	209	296	257	140	42	63
ブルガリア	770	520	730	20	50	37	230	85	……	120
アルバニア	200	10	125	10	20	17	33	10	……	25
合 計	9,373	5,396	10,227	3,867	1,746	3,889	1,285	1,521	469	368
生産高 1,000 t (世界生産に対する比率)	28,168 ( 6.6%)	16,341 ( 9.5%)	34,271 ( 8.7%)	7,780 (32.8%)	31,515 ( 8.2%)	75,012 (26.4%)	2,255 (14.8%)	901 ( 8.3%)	53,046 (20.2%)	403 ( 7.4%)
収 量* kg/ha	3,196	2,633	4,003	1,677	2,262	15,012	1,169	1,611	3,104	1,211

\* 8か国の平均

アザミなどが、またトウモロコシではメキシカ類・イヌビエ・セイバンモロコシ・シバムギ・ギョウギシバ・ニクキビ属・キビ属・スズメノヒエ類・エノコログサ類・タツノツメガヤ・ハマスゲ類・カラスムギ・ドクムギ・ヒユ類・シロザ・シカギク・ヤエムグラ・コゴメギク・オナモミ・ノゲシ類・アザミ類・イヌホウズキおよびナズナなどである。

### 7. ソビエト連邦(ソ連)

ソ連の国土面積は、日本の60倍で世界陸地の約1/6に相当している。2.5億haの農耕地で2,306万人（1979年全就業者の17%）が農業にたずさわっており、穀物生産高はアメリカ・中国に次いで世界第3位の座にある。穀物生産は、ここ30年間順調に伸びてきたとされているが、年により著しく不安定である。たとえば、豊作の年は穀物生産量が2億4,000万ton近いのに対して、不作の年（1979, 1980年）は1億8,000～1億9,000万tonである。穀物が不作の年は、1,300～2,000万ton以上を輸入するため、世界の穀物価格や食糧事情に大きな影響を与える。

ソ連農業の不振は、地理的自然条件の不利（低温・乾燥）に加え、社会主義的生産方式（国営・集団農場）からくる労働生産性の低さ（アメリカの1/4以下）も原因しているといわれている。

表 43 ソビエト連邦の概要

1. 国土面積	2,240 万km <sup>2</sup>
2. 人口(1979)	26,350 万人
3. 産業別人口率(1970)	
1 次	26.4 %
2 次	45.8 %
3 次	27.8 %
4. 1人当り国民所得(1971)	2,000 \$
5. 1人当り1日摂取カロリー(75～77)	3,443 カロリー
うち動物性	938 カロリー
6. 農 業	
(1) 農業人口(1979)	2,306.4 万人
全就業人口に対する比率	17.3 %
(2) 農用地(1978)	
・ 耕 地	23,176 万ha (10.3%)
うち樹園地	486 万ha
・ 牧場・牧草地	37,430 万ha (16.7%)
・ 森 林	92,000 万ha (41.1%)
・ そ の 他	70,114 万ha (31.9%)
(3) 農民1人当り農用地(1978)	25.5 ha

表44 ソビエト連邦の主要作物の収穫面積と生産高(1979年)

作物名	面積 (1000ha)	生産高 (1000t)	収量 kg/ha
コムギ	57,682	90,100	1,562
イネ	610	2,400	3,934
オオムギ	37,005	46,000	1,243
トウモロコシ	2,667	8,400	3,150
ライムギ	6,476	8,100	1,251
エンバク	12,239	14,000	1,144
ミレット	2,784	1,800	647
ソルゴー	80	100	1,250
バレイショ	6,970	90,300	12,956
ドライビーン	50	80	1,600
ダイズ	838	600	716
キャスタービーン	184	52	283
ヒマワリ	4,334	5,370	1,239
リンシード	1,212	300	248
ワタ	3,090	9,160	2,964
テンサイ	3,729	76,000	20,381
タバコ	170	258	1,518
アマ	1,046	311	297

(FAO, 1980)

たとえば、個人副業経営(自留地)は栽培面積の2.7%しかないが、ここで全ソ連農業生産量の27%が生産されており、協同生産方式がきわめて効率の低いことを示している。

近年、穀物や飼料作物の栽培地域がウクライナのような農業適地からカザフ・シベリア方面などの辺境の地へ拡大されていること、さらに農業資材(機械・肥料・農薬)の不足からくる低技術水準などの原因からha当りの穀物収量は世界平均の2 ton にくらべてはるかに低い1.5 ton 程度にとどまっている。穀物の栽培面積は世界の7.6億haの16%をしめながら、総生産量では世界の11%である。このため、機械化・化学化を推進して土地生産性・労働生産性を高めて、穀物の収量を2 ton/haまであげようとしている。また、畜産部門の増大にみあう飼料作物の増産や工芸作物部門では、ワタ・テンサイの増産を重視している。

最近のソ連農業を地理的にみると、タイガ地帯の南部と西部ではオオムギ・エンバクが、混合林地区ではライムギ・バレイショ・アマ・タイマがそれぞれつくられており、これより南のステップ地帯を中心にコムギが栽培されている。また、中央アジアの乾燥地域では牧羊とワタ栽培、黒海沿岸では地中海式農業、バルト海沿岸は酪農が行なわれている。これを緯度的にみると、南から北へワタ・コムギ・ライムギ・酪農・エンバク・遊牧の順になっている。

1979年の穀物の栽培面積1億2,300万haのうちわけは、コムギ5,800万ha>オオムギ3,700万ha>エンバク1,200万ha>ライムギ650万ha>ミレット280万ha、トウモロコシ270万haとなっている。そのほか、バレイショ700万ha、ダイズ85万ha、ヒマワリ430万ha、ワタ310万ha、テンサイ370万ha、マメ類420万haである。

なお、表45中、ソ連の畑地雑草<sup>47), 48)</sup>として特に重要なものは\*印を付した。

表45 ソビエト連邦と北欧の主要農耕地雑草

学名	科名	日本名
<i>Equisetum arvense</i>	トクサ	スギナ
* <i>Agropyron repens</i>	イネ	シバムギ
<i>Agrostis alba</i>	"	コスカグサ
" <i>spica-venti</i>	"	コスカグサ属
* <i>Alopecurus myosuroides</i>	"	スズメノテッポウ属
* <i>Avena fatua</i>	"	カラスムギ
" <i>ludoviciana</i>	"	カラスムギ属
" <i>sterilis</i>	"	"
<i>Bromus secalinus</i>	"	カラスノチャヒキ
" <i>sterilis</i>	"	アレチノチャヒキ
" <i>tectorum</i>	"	ウマノチャヒキ
<i>Brachiaria eruciformis</i>	"	ニクキビ属
<i>Cenchrus pauciflorus</i>	"	クリノイガ類
* <i>Cynodon dactylon</i>	"	ギョウギシバ
* <i>Digitaria ciliaris</i>	"	メヒシバ属
" <i>ischaemum</i>	"	キタメヒシバ
" <i>sanguinalis</i>	"	メヒシバ

表45(つづき)

学名	科名	日本名
<i>Echinochloa colonum</i>	イネ	コヒメビエ
* <i>" crus-galli</i>	"	イヌビエ
* <i>" oryzoides</i>	"	イヌビエ類
<i>" gracilis</i>	"	"
<i>Lolium multiflorum</i>	"	ネズミムギ
<i>" perenne</i>	"	ホソムギ
<i>Panicum capillare</i>	"	キビ属
<i>Paspalum conjugatum</i>	"	オガサワラスズメノヒエ
<i>" digitaria</i>	"	スズメノヒエ属
<i>" distichum</i>	"	キシウスズメノヒエ
<i>Poa annua</i>	"	スズメノカタビラ
<i>" trivialis</i>	"	オオスズメノカタビラ
* <i>Setaria glauca</i>	"	キンエノコロ
<i>" italica</i>	"	アワ
<i>" verticillata</i>	"	ザラツキエノコログサ
<i>" viridis</i>	"	エノコログサ
* <i>Sorghum halepense</i>	"	セイバンモロコシ
* <i>Cyperus rotundus</i>	カヤツリグサ	ハマスゲ
<i>Rumex acetosella</i>	タデ	ヒメスイバ
<i>" crispus</i>	"	ナガバギンギシ
<i>Polygonum aviculare</i>	"	ミチヤナギ
* <i>" convolvulus</i>	"	ソバカズラ
<i>" lapathifolium</i>	"	オオイヌタデ
<i>" persicaria</i>	"	ハルタデ
<i>Atriplex patula</i>	アカザ	ハマアカザ属
<i>" tetarica</i>	"	"
* <i>Chenopodium album</i>	"	シロザ
* <i>Amaranthus retrofler-xus</i>	ヒユ	アオゲイトウ
<i>" crispus</i>	"	ヒユ属
<i>Agrostemma githago</i>	ナデシコ	ムギセンノウ
<i>Scleranthus amuss</i>	"	シバツメクサ
<i>Spergula arvensis</i>	"	ノハラツメクサ
<i>" vulgaris</i>	"	オオツメクサ属
<i>Stellaria media</i>	"	ハコベ
<i>Ranunculus arvensis</i>	キンポウゲ	イトキツネノボタン
* <i>" repens</i>	"	ハイキンポウゲ
* <i>Papaver rhoeas</i>	ケシ	ヒナゲシ
* <i>Fumaria officinalis</i>	"	カラクサケマン
* <i>Raphanus raphanist-rum</i>	アブラナ	セイヨウノダイコン
<i>Brassica nigra</i>	"	クロガラシ
* <i>Sinapis arvensis</i>	"	ノハラガラシ
* <i>Thlaspi arvensis</i>	"	ゲンバインズナ

学名	科名	日本名
<i>Lepidium clraba</i>	アブラナ	マメグンバイナズナ
* <i>Capsella bursa-pastoris</i>	"	ナズナ
* <i>Potentilla recta</i>	バラ	オオヘイチゴ
<i>Rubus caesius</i>	"	キイチゴ属
<i>Lathyrus tuberosus</i>	マメ	レンリソウ属
<i>Vicia sativa</i>	"	オオカラスノエンドウ
<i>" tetrasperma</i>	"	カスマグサ
<i>Hibiscus trionum</i>	アオイ	ギンセンカ
<i>Abutilon theophrastii</i>	"	イチビ
<i>Viola arvensis</i>	スミレ	スミレ属
<i>" tricolor</i>	"	"
<i>Anagallis arvensis</i>	サクラソウ	アカバナルリハコベ
* <i>Convolus arvensis</i>	ヒルガオ	セイヨウヒルガオ
* <i>Cuscuta epilinum</i>	"	アマダオシ
<i>Lithospermum arvense</i>	ムラサキ	イヌムラサキ
<i>Myosotis arvensis</i>	"	ノハラムラサキ
* <i>Galeopsis tetrahit</i>	シソ	タヌキジソ
<i>Lamium amplexicaule</i>	"	ホトケノザ
<i>" purpureum</i>	"	ヒメオトギリソウ
<i>Stachys annua</i>	"	イヌゴマ属
* <i>Solanum nigrum</i>	ナス	イヌホオズキ
<i>Veronica arvensis</i>	ゴマノハグサ	タチイヌノフグリ
<i>" didyma</i>	"	イヌノフグリ
<i>" hederæfolia</i>	"	フラサバソウ
<i>" persica</i>	"	オオイヌノフグリ
* <i>Orobanchè sp.</i>	ハマウツボ	ハマウツボ属
* <i>Galium aparine</i>	アカネ	ヤエムグラ
* <i>Ambrosia artemisiifolia</i>	キク	ブタクサ
<i>Anthemis arvensis</i>	"	キゾメカミツレ
* <i>Centaurea cyanus</i>	"	ヤグルマギク
* <i>Cirsium arvense</i>	"	エゾノキツネアザミ
<i>Chrysanthemum leuc-anthemum</i>	"	フランスギク
<i>" segetum</i>	"	キク属
<i>Galinsoga parviflora</i>	"	コゴメギク
* <i>Matricaria chamomille</i>	"	カミツレ
* <i>" inodora</i>	"	イヌカミツレ
* <i>Sonchus arvensis</i>	"	ノゲシ属
* <i>" oleraceus</i>	"	ノゲシ
<i>Senecio vulgaris</i>	"	ノボロギク
<i>Tanacetum vulgare</i>	"	エゾノヨモギギク
* <i>Taraxacum officinale</i>	"	セイヨウタンポポ
<i>Xanthium strumarium</i>	"	オナモミ

\*印:ソ連の重要雑草

## 参 考 文 献

### 1. 雑 草

- 37) Hassman G. et al. : Plante infestanti e metodi di lotta, Edizioni Agricole via Emila Levante (1971).
- 38) Carlo A. : Sul Diserbo Chimico Delle Coltture Erbacee piu importanti nei ferrarese. (ITALY) (1971).
- 39) Wegler R. : Chemie der Pflanzenschutz und Schadlingsmittel Band 2, Springer-Verlag Belrin (1970).
- 40) Häflinger E. et al. : CIBA-GEIGY Weed Tables (1970).
- 41) Fryer J. D. et al., : Weed Control Handbook Vol. II. Blackwell Scientific Publications (1978).
- 42) Ammon H. U. et al. : Weed Control in Europe maize growing (Maize) 46 CIBA-GEIGY AGROCHEMICALS (1979).
- 43) 古谷勝司 : 英国における雑草防除の現況 雑草研究 15, 10~15 (1973).
- 44) Sarpe N : Weed Control in Maize in Rumania (Maize) 51 CIBA-GAIGY AGROCHEMICALS (1979).
- 45) Zemanek J. : The control of silky bentgrass and dicotyledonous weeds in cereal crops. (wheat) 46~49 Documenta CIBA-GAIGY (1980).
- 46) Vodak A., et al. : 1. Semena nebo plody nasick kulturnich rostlin a nejcastejsich plevelu, 2. Klicni rostling nasich bezynch plevelu, Ceskoslovenska Akademie Zemedelskych Ved, Prague (1956).
- 47) 竹松哲夫・他 : ソ連邦における雑草および雑草防除 植調 4(10) (1971).
- 48) 竹松哲夫・他 : ソビエト連邦における雑草 宇大農学報 8(3) 143~170 (1973).

### 2. 農 業 事 情 他

- 7) 農林水産大臣官房調査課監修 : 昭和55年度農業白書付属統計表 農林統計協会 (1981).
- 18) 津守英安 : ECの農業政策 : 農業及園芸 53(1). 211 (1978).
- 19) 辻本佳介 : EC農業政策の現状と問題 教育新社 (1979).
- 20) 中山弘正 : ソビエト農業事情 NHKブックス (1981).
- 21) 小川和男・他 : ソ連の農業問題と農産物貿易 教育社 (1979).
- 22) 丸毛 忍 : ソ連の食糧政策 農業及園芸 53(1) 205 (1978).

### 本 誌 掲 載 原 稿 の 募 集

本誌を愛読されている皆様より、原稿を募集しておりますので、ご寄稿下さい。内容は、除草剤・生育調節剤に関する記事であればよく、400字詰原稿用紙で20~30枚位、図・写真の挿入も可。原稿料は、当協会の規程によりお支払いいたします。

# 水稲除草剤の少量散布について

全国農業協同組合連合会農業技術センター 佐合隆一

昭和56年度生産者米価は0.5%引き上げられたが、諸物価の上昇率からすると、昭和53年以来米価は実質的に据え置かれているのが現状である。それに対して、農業生産資材価格は海外原料高などの理由により引き上げられており、農業粗収益の中に占める農業生産資材費等農業経営費割合が増大してきている。

除草剤生産数量も昭和49年以降ほとんど増加していないにもかかわらず、生産金額は年々増加がみられ、その上農薬価格の上昇率を上回った率で農家の農薬支出額が増加している。こうした背景には、農家が高価格でも新農薬を求める傾向などがあげられる。しかし、農業経営環境が極めて厳しい中で、雑草防除の経費節減をはかり、生産コストの低減化をはかることは、栽培技術指導においても最前提条件として考えねばならない。

また環境に対する汚染などについてもきめ細かい配慮がのぞまれる時代でもあり、除草剤に頼りすぎた防除とか、完全無欠な除草をねらうあまりの必要以上の防除については、反省が求められている。

こうした社会的情勢をふまえ、全農では昭和54年度から水稲除草剤の少量散布法に関する試験や雑草害に関する試験を日植調を通じ、全国の試験場に委託して検討をすすめてきている。除草剤の使用量節減に関する試験は、すでに昭和50年より3か年にわたり、農林省植物防疫課

の委託試験として実施されており、その中でパイプダスターなどによる機械散布で、粒剤が均一に散布された場合、減量施用は可能であるという結果が示されている。しかしながら、減量使用の条件としては、殺草薬量が少ないために、雑草の若令期をねらうという意味で散布期を若干早める必要があること、雑草多発生田では無理であること、多年生雑草の防除には除草剤の選択が必要であること、地域または作期のちがいなどにより減量といえども早期散布には薬害防止に注意することなどがあげられる。結局、 $\frac{1}{6}$ 程度の減量で、4～5日程度の早期散布が最も好ましい状態であることが認められた。また体系処理では、前処理の減量は無理で、後処理で減量の可能性が見出された。その際に、前処理剤の選択が重視されることおよび後処理剤も選択がよければ、減量でも早期散布の必要がない場合もあるなどの結果が得られている。

これらの試験結果は、近年水田除草剤が使用基準以上に使用される傾向にある中で、使用量を基準量またはそれ以下に引き下げる可能性のあることを示唆した点で意義がある。昭和54年度以降の試験においては、この成果を普及させるとともに、減量の可能性については各除草剤の草種別致死濃度などの違いがあることから、除草剤個別に検討するなど、残された課題を中心に検討をすすめることとした。

## 1. 薬量と殺草効力

散布薬量と適用草種、散布時期は相互に関係が深い、各除草剤のラベルに表示されている薬量は、散布時期を誤らねば、ラベル表示の雑草に対して十分効果がある薬量である。一般に減量散布することにより、水稻に対する安全性が高まる反面、適用草種などの適用条件が狭くなる傾向にあった。日植調委託試験から、減量散布の事例を第1表に示した。

例えば、寒地・寒冷地（宮城古川農試）において、一年生雑草・ホタルイ・ヘラオモダカが発生する水田で、初期剤にこれら草種に有効な薬剤（マーシュレット粒5）を散布した場合、中期剤（マメットSM粒）は減量（2.0～2.5 kg/

10a）が可能であるとする例がある。また、クミリードSM粒、グラキール粒についても同様に、初期剤で十分枯殺できる雑草の発生量の場合、以降に発生する雑草は中期剤をある程度減量散布しても、雑草害の生じない程度に雑草を防除できることを示している。しかしながら、多年生雑草とくにミズガヤツリ・クログワイについては、減量散布により残草量が多くなる事例が多く、実用性は困難であると思われる。

## 2. 減量散布と適用条件

日植調委託試験において、水稻に対する安全性の面から減量散布しても十分実用性のある除草剤が散見される。供試

された薬剤の減量散布による適用条件を示すと、以下の通りである。

### (1) オキサジアゾン（ロンスター乳剤）

ロンスター乳剤は、現在500 ml/10aの薬量で一年生雑草・マツバイに有効な薬剤であるが、中期剤との体系を前提として使用する場合、300 ml/10aでも一年生雑草に対しては有効であるとされている。

### (2) ジメタメトリン・ピペロホス（アピロサン粒剤）

アピロサン粒剤は、おもに温暖地以西のピペロホスによる水稻の薬害回避のために減量散布およ

第1表 減量散布が可能と思われる除草剤一覧

除草剤名 (商品名)	薬量 (ml・g/a)	適用草種	試験場所 (試験年次)	使用上の注意事項
オキサジアゾン (ロンスター乳)	30 ml	一年生雑草	温暖地西部 ・暖地('79)	中・後期処理剤との組み合わせ使用する。
ジメタメトリン ・ピペロホス (アピロサン粒)	200 g	一年生雑草・マツバイ・ヒルムシロ	全国('79)	前処理剤との組み合わせで使用する。
ピラゾレート (サンバード粒)	150 g	一年生雑草・マツバイ・ホタルイ・ウリカワ	暖地の普通期('79)	サターンM粒300g/10aとの現地混用で使用する。
ブタクロール (マーシュレット粒)	250 g	一年生雑草・マツバイ	秋田('79)	クミリードSM粒(200～300g/a)との組み合わせ使用する。 移植前処理で多口ホース散布する。
	200 g	一年生雑草・マツバイ・ホタルイ・ミズガヤツリ	全 国	
MCPB・シメトリン・モリネート (マメットSM粒)	200 g	一年生雑草・マツバイ・ホタルイ・ヘラオモダカ	中央('80), 上川('80), 宮城('79).	マーシュレット粒など適用草種に有効な薬剤と組み合わせ使用する。
	200 g	一年生雑草・マツバイ・ホタルイ・ウリカワ	佐賀('80), 兵庫('80), 長野('80).	エックスゴーニ粒など適用草種に有効な薬剤と組み合わせ使用する。
MCPB・シメトリン・ベンチオカーブ (クミリードSM粒)	200 g	一年生雑草・マツバイ・ホタルイ	新潟('80), 青森('80), 植調.	マーシュレット粒など適用草種に有効な薬剤と組み合わせ使用する。
シメトリン・フェノチオール (グラキール粒)	200 g	一年生雑草・マツバイ・ホタルイ・ヘラオモダカ	中央('80, '81), 古川('80, '81), 新潟('80, '81).	マーシュレット粒との組み合わせで使用する。

(日植調委託試験結果より抜粋)



び有効成分を下げた製剤（ピペロホス……3%、ジメタメトリン……1%）の試験が実施されている。いままでの試験結果では、既存のアピロサン粒剤200g/a散布および低含量製剤品のいずれも一年生雑草・マツバイ・ヒルムシロに対して有効であり、実用性のあることが確認されている。

### (3) ブタクロール(マーシエット粒剤5)

マーシエット粒剤は、現在市販されている有効成分5%粒剤の半分(2.5%)の薬量でも、十分実用性のある結果がすでに得られている。マーシエット粒剤2.5は現在市販されていないが、1年生雑草・マツバイ・ホタルイに有効である。また移植前処理の場合、水稻に対する薬害回避の面から200~300g/aが使用量とされているが、5%粒剤の場合、減量散布により暖地を含めて使用が可能になると考えられる。

### (4) ピラゾレート(サンバード粒剤)

サンバード粒剤は、一年生雑草・多年生雑草の全般に効果の高い薬剤であるが、処理適期幅が狭い(水稻移植後~ヒエ1.0葉期まで)、高価であるなどの欠点をもっている。水稻の栽培条件によって、処理適期に薬剤を散布することができない場合、ヒエ・ヒメミソハギ・キカングサ・モ類等の残草がみられることがある。したがって、サンバード粒剤の1回処理で、全草

種に安定した効果が期待できる地帯は限られている。これらの点から、サンバード粒剤を全国的に使用する場合は後期剤との体系処理を実施するか、混合剤化をはかる必要があるものと考えられる。昭和54年度の日植調委託試験で、サターンM粒剤とサンバード粒剤の現地混用試験が実施され、興味深い結果を得ている。サターンM粒剤300g/aにサンバード粒剤150~300g/a混用し、移植後3日~ノビエ1.5葉期に散布することにより、一年生雑草・マツバイ・ウリカワ・ホタルイに対して高い効果が認められている。これは、サンバード粒剤が高価なこと、ウリカワに対する効果が高いという特性を利用し、サターンM粒剤と混合化することにより、サンバード粒剤を減量化した例であり、他剤でも混合化によるコストの低減化は可能であると思われる。

このように除草剤の減量化により、コストの低減化、水稻に対する安全性の向上、環境に対する安全性の確保などの利点があり、必要以上に薬剤を散布しないという観点から、今後さらに検討をすすめるべき課題と思われる。なお、ここで取り上げた結果は、いずれも日植調委託試験における試験事例であり、除草剤使用は農林水産省の登録認可が必要であることから、試験例が即実用性があるとは言えず、この点充分留意する必要がある。

## 昭和56年度桑園関係

### 除草剤・生育調節剤試験成績概要

財団法人 日本植物調節剤研究協会 技術部

昭和56年度桑園関係除草剤・生育調節剤試験成績検討会は、昭和56年12月18日(金)に、植調

会館会議室(東京都台東区台東1-26-6)において開催された。

この検討会には、試験場関係者等40名、委託関係者（会社関係者）45名、計85名の参集をえて、除草剤16薬剤31試験 115点、生育調節剤3薬剤4試験4点について、試験成績の報告の後に、慎重な検討が行なわれた。その判定結果は、次の判定表に示すとおりである。

昭和56年度 桑園関係除草剤・生育調節剤試験供試薬剤および判定表

A. 除 草 剤

No.	薬剤名・剤型 ○商品名	有効成分および含有率	委託者名	実施場所	試験の種類、ねらい、 対象雑草：処理方法； 処理時期：散布薬量(製 品/a)等	新 継 の 別 前 回 判 定	今 回 判 定	判定内容または理由
1	アラクロー 乳 ○ラッソー	2-クロロ-2,6-ジ メチル-N-(メトキシ メチル)アセトアニリド ……43%	ラッソー 普 及 会 〔日本モ ンサン ト, 日 産化学 工業, 日本農 薬〕	山形, 群 馬, 岐阜, 熊本. (4)	適用性試験 効果・薬害の検討。 アカザ科・タデ科・ アブラナ科を除く一 年生雑草：土壌処理； 春期および夏期桑発 芽前。耕うん後・雑 草発生前；40, 60, 80ml	新	継	①試験年次・例数不 足。 ②蚕飼育未了。
				山形, 岐 阜. (2)	蚕毒試験 散布桑園からの収穫 桑葉給与による蚕へ の影響；土壌処理； 春および夏期・桑発 芽前, 耕うん後雑草 発生前；80, 160 ml	新		
2   1	DCBN 粒 ○プレフィ ックス	2,6-ジクロロチオベ ンザミド ……3%	塩野義製 薬, シェ ル化学.	岩手, 山 形, 福島, 茨城, 長 野, 鹿兒 島. (6)	適用性試験 効果・薬害の検討, 一年生雑草全般；土 壌表面処理；春期お よび夏期・桑発芽前, 耕起後・雑草発生前； 800, 1000, 1200 g.	継 実 ・ 継	実	・〔春, 夏期；一年生 雑草全般〕 桑発芽前・雑草発 生前, 800~1000 g/a, 土壌(表面) 処理。
				福島, 山 梨. (2)	蚕毒試験 散布桑園からの収穫 桑葉給与による蚕へ の影響；土壌表面処 理；春期および夏期 ・桑発芽前, 耕起後 ・雑草発生前；1200g.	継 実 ・ 継		
2   2 (1)	同 上	同 上	同 上	岩手, 山 形, 福島, 茨城, 長 野, 鹿兒 島. (6)	適用性試験 効果・薬害の検討, 一年生雑草全般；土 壌混和処理；春期お よび夏期・桑発芽前, 雑草発生前~生育初 期；600, 800, 1000 g;	継 継	実	・〔春, 夏期；一年生 雑草全般〕 桑発芽前・雑草発 生前~生育初期, 600~800 g/a, 土 壌混和処理。

No	薬剤名・剤型 ○商品名	有効成分および含有率	委託者名	実施場所	試験の種類、ねらい、 対象雑草；処理方法； 処理時期；散布薬量(製 品/a)等	新継 の別 前回 判定	今 回判 定	判定内容または理由
2   2 (1)	DCBN粒 (つづき)				処理後深さ約10cm 土壌混和。			
				福島, 山 梨. (2)	蚕毒試験 散布桑園からの収穫 桑葉給与による蚕へ の影響；土壌混和処 理；春期および夏期 ・桑発芽前，雑草発 生前～生育初期； 1000g深さ約10cm 土壌混和。	継 継		
2   2 (2)	同 上 (S.55秋冬)	2,6-ジクロロチオベ ンザミド ……3%	塩野義製 薬, シェ ル化学	群馬, 山 梨, 岐阜, 愛媛. (4)	適用性試験 秋冬期処理による検 討, 一年生雑草全般； 土壌混和処理；11～ 12月, 桑落葉期；800, 1000g；各面積の2 分の1は翌春再混和。	継 継	実 ・継	実：〔秋, 冬期；一年 生雑草全般〕 800g/a, 土壌混和 処理。但し, 春期 (桑発芽前)に再混 和する。 継：薬量について。
3   1 1	DCBN粒+ トリフルラ リン粒 ○プレフィ ックス+ トレファ ノサイド 〔現地混用試 験〕	DCBN：前掲……3% トリフルラリン：α, α, α-トリフルオル -2,6-ジニトロ-N, N-ジプロピル-パ ラートルイジン ……2.5%	塩野義製 薬	群馬, 埼 玉, 山梨, 岐阜, 愛 媛. (5)	適用性試験 秋冬期処理による検 討, 一年生雑草全般； 土壌混和処理；11～ 12月桑落葉期；D- 600g+T-300g, D-800g+T-300 g；散布後深さ約10 cm土壌混和, 各面積 の2分の1は翌春再 混和。	継 継	実	・〔秋, 冬期；一年生 雑草全般〕 DCBN 800g+ト リフルラリン300g /a 現地混用, 土 壌混和処理。
3   2 (1)	同 上	同 上	塩野義製 薬, シェ ル化学	長野, 熊 本. (2)	蚕毒試験 散布桑園からの収穫 桑葉給与による蚕へ の影響；土壌表面処 理；春期および夏期 ・桑発芽前, 耕起後 ・雑草発生前；D- 800g+T-400g。	継 継		
3   2 (2)	同 上	同 上	同 上	同 上 (2)	蚕毒試験 散布桑園からの収穫 桑葉給与による蚕へ の影響；土壌混和処 理；春期および夏期 ・耕起前, 雑草発生 前～初期；D-800g +T-300g；深さ約 10cm混和。	継 継		

No.	薬剤名・剤型 ○商品名	有効成分および含有率	委託者名	実施場所	試験の種類、ねらい、 対象雑草、処理方法、 処理時期、散布葉量(製 品/a)等	新 継 の 別 前 回 判 定	今 回 判 定	判定内容または理由
4	グリホサート 液 ○ラウンド アップ	グリホサート：N-(ホ スホノメチル)グリシ ンのイソプロピルア ミン塩 ……41%	日本モン サント	福島，茨 城，群馬， 長野，愛 媛，熊本。 (6)	適用性試験 ドリフトの全くない 新しい処理技術によ る安全性および効果 の確認，雑草全般； 茎葉塗布処理；収桑 後発芽前，雑草生育 期，①7月上旬（梅 雨明け）②晩秋蚕期 収穫後（9月下旬）； 6～3倍液．1～2 往復。 ＜比較＞グリホサ ートスプレー区（100 倍液10/a）。	新 （ 処 理 方 法 の 検 討 ）	実 ・ 継	実：〔春，夏期；雑草 全般〕 収桑後発芽前・雑 草生育期，3～6倍液 1～2往復茎葉塗 布（スポット）処理。 但し，桑に薬液を 付着させないこと。 継：濃度，回数と効 果について，高濃 度での飼育試験。
5	HOE-866 液 ○_____	未 公 開 ……20%	ヘキスト ・ジャ パン	蚕糸試本 場。 (1)	基礎試験 多年生雑草に対する 効果の検討；スギナ・ チガヤ・ヨモギ・ハ マズゲ等多年生雑草； 茎葉処理；春～夏期 の雑草生育初期・中 期・後期；100，200 ml（10 l）。	新	継	・試験年次不足。 （適用性試験で実 施）。
				蚕糸試本 場，同関 西支場， 山形，岐 阜，宮崎。 (5)	適用性試験 効果・薬害の検討， 一年生雑草全般；茎 葉処理；春期および 夏期，桑発芽前・雑 草生育期；50，75， 100 ml（10 l）。	新	継	①試験年次不足。 ②蚕飼育未了。
				蚕糸試中 部支場， 埼玉蚕試。 (2)	蚕毒試験 散布桑園からの収穫 桑葉給与による蚕へ の影響；茎葉処理； 春期および夏期・桑 発芽前・雑草生育期； 100 ml（10 l）。	新		
6	K-102 液 ○_____	パラコート：1,1'-ジ メチル-4,4'-ビピ リジウムビスメチ ルサルフェート ……22.8%	小西安， 三菱商事	山形，岐 阜。 (2)	蚕毒試験 同上；茎葉処理；春 期および夏期，桑発 芽前・雑草発生前； 50ml。	継 実	実	・前回どおり。
7	KH-212 粒 ○_____	DBN：2,6-ジクロ ルベンゾニトリル ……3%	兼 商	福島，長 野，徳島， 大分，鹿	適用性試験 効果・薬害の検討， 雑草全般；土壌表面	継 実	実	・〔春期；雑草全般〕 雑草発生前～生育 初期，

No.	薬剤名・剤型 ○商品名	有効成分および含有率	委託者名	実施場所	試験の種類. わらい, 対象雑草; 処理方法; 処理時期; 散布薬量(製 品/a)等	新 継 の 別 前 回 判 定		判定内容または理由
						新	継	
7	KH-212 粒 (つづき)	DCMU: 3-(3,4-ジ クロロフェニル)-1,1 -ジメチル尿素 ……2%		児島. (5)	処理: 桑生育期, 春 期雑草発生前~生育 初期(草高5cm以内) 600, 800, (900)g; 極端な砂質土壌はさ ける.			600~800g/a, 土壌(表面)処理.
8	MSR-81 細粒 ○	リニュロン: 3-(3,4 -ジクロロフェニル) -1-メトキシ-1 -メチル尿素 ……1.2% オキサジアゾン: 5- ターシャリーブチル -3-(2,4-ジクロ ロール-5-イソプロポ キシフェニル)-1,3, 4-オキサジアゾリ ン-2-オン ……1.2%	丸和バイ オケミカ ル・昭和 ローディ ア化学	埼玉, 岐 阜, 愛媛, 宮崎. (4)	適用性試験 効果・葉害の検討, 一年生雑草全般; 土 壌表面処理; 春期お よび夏期, 桑発芽前 ・雑草発生前(~発 生始期); 500, 600, 800g.	新	継	①試験年次・例数不 足. ②蚕飼育未了.
9	MW-801 液 ○ハービエ ース	ピアラホス: 2-アミ ノ-4-[(ヒドロキシ (メチル)ホスフィ ノイル)ブチリル-ア ラニルアラニンナト リウム塩 ……32%	明治製菓	蚕糸試本 場, 岩手, 群馬, 山 梨, 三重, 愛媛, 大 分. (7)	適用性試験 薬量低下による効果 および葉害の検討, 一年生雑草全般; 茎 葉処理; 春期および 夏期桑発芽前・雑草 生育期; 30, 40, 50 ml (10%). <比較>パラコート.	継	実	・[春, 夏期; 一年生 雑草全般] 桑発芽前・雑草生 育期, 30~50ml/a 茎葉処理.
				蚕糸試中 部支場, 愛媛. (2)	蚕毒試験 散布桑園からの収穫 桑葉給与による蚕へ の影響; 茎葉処理; 春期および夏期, 雑 草生育期; 100 ml (10%).	継	実	
10	NP-55 乳 ○ナブ	2-[1-(エトキシイミ ノ)ブチル]-5-(2- エチルチオプロピル) -3-ハイドロキシ- 2-シクロヘキセン- 1-オン ……20%	日本曹達	茨城, 愛 媛. (2)	蚕毒試験 散布桑園からの収穫 桑葉給与による蚕へ の影響; 茎葉処理; 春期および夏期・イ ネ科雑草生育盛期 (草高20~30cm); 30 ml.	継	実・ 継	実: [春, 夏期; 一年 生イネ科雑草] イネ科雑草生育盛 (草高20~30cm) 期, 20~25ml/a, 茎葉処理. 継: 薬量について.
11	OK-180 乳 ○	未 公 開 ……50%	大塚化学 薬品	蚕糸試本 場, 同関	適用性試験 効果・葉害の検討,	新	継	①成分未公開. ②試験年次・例数不

No	薬剤名・剤型 ○ 商品名	有効成分および含有率	委託者名	実施場所	試験の種類、ねらい、 対象雑草；処理方法； 処理時期；散布薬量（製品 ／a）等	新継 の別 前回 判定	今回 判定	判定内容または理由
11	OK-180 乳 (つづき)			西支場， 山梨，徳 島。 (4)	一年生雑草全般；茎 葉処理；春期および 夏期・桑発芽前・雑 草生育期；50,100mL。 <比較>パラコート 剤30mL。			足。 ③蚕飼育未了。
12	SL-236 乳 ○ _____	フルアジホップブチル ：2-(4-(5-トリ フルオロメチル-2 -ピリジルオキシ) フェノキシ)プロピオン 酸ブチル ……35%	石原産業	山形，群 馬，新潟， 三重，徳 島，宮崎。 (6)	適用性試験 効果・葉害の検討， 一年生イネ科雑草； 茎葉処理；春期およ び夏期・桑発芽前・ イネ科雑草3～5葉 期；10, 15, 20mL。 <比較>アロキシジ ム水溶液30g。	継 継	実	・〔春，夏期；一年生 イネ科雑草〕 雑草3～5葉期， 10～20mL/a，茎葉 処理。
				岩手，徳 島。 (2)	蚕毒試験 散布桑園からの収穫 桑葉給与による蚕へ の影響；茎葉処理； 春期および夏期，イ ネ科雑草3～5葉期； 20mL	継 継		
13	SR-793 水和 ○ _____	オキサジアゾン：前掲 ……31% プロメトリン：2-メ チルメルカプト-4， 6-ビスイソプロピ ルアミノ-s-トリ アジン ……19%	昭和ロー ディア化 学，日本 化薬	宮城，埼 玉，新潟， 三重（自 主），京 都，愛媛， 宮崎。 (7)	適用性試験 効果・葉害の検討， 一年生雑草全般；土 壌処理；春期および 夏期・桑発芽前・雑 草発生前；15, 20， 25g。	継 継	実・ 継	実：〔春，夏期；一年 生雑草全般〕 桑生育期・雑草発 生前；20～25g/a， 土壌処理。 継：薬量と効果につ いて。
				岩手，三 重。 (2)	蚕毒試験 散布桑園からの収穫 桑葉給与による蚕へ の影響；土壌処理； 春期および夏期・桑 発芽前・雑草発生前； 25g。	継 継		
14	SSH-38 水和 ○ _____	オリザリン：3,5-ジ ニトロ-N <sup>4</sup> ，N <sup>4</sup> -ジ プロピルスルフェニ ルアミド ……75%	塩野義製 薬	宮城，群 馬，埼玉， 長野，京 都，熊本。 (6)	適用性試験 効果・葉害の検討， 一年生雑草全般；土 壌処理；春期および 夏期・桑発芽前・雑 草発生前；15, 20， 25g (10 <sup>l</sup> )。	継 実・ 継	実	・〔春，夏期；一年生 雑草全般〕 桑発芽前・雑草発 生前，15～20g/a， 土壌処理。
				茨城，徳 島。(2)	蚕毒試験 散布桑園からの収穫	継 継		

No.	薬剤名・剤型 ○商品名	有効成分および含有率	委託者名	実施場所	試験の種類、ねらい、対象雑草；処理方法；処理時期；散布薬量(製品/a)等	新継の別 前回判定	今回判定	判定内容または理由
14	SSH-38 水和 (つづき)				桑葉給与による蚕への影響；土壤処理；春期および夏期・桑発芽前・雑草発生前；30g (10/a)。			
15	YF-65 液 ○_____	パラコート：1,1-ジメチル-4,4-ビスピリジリウムジクロリド ……10% ジクワット：1,1-エチレン-2,2-ビスピリジリウムジプロミド ……14%	アイ・シー・アイ・ジャパン	宮城，埼玉，新潟，三重，熊本。 (5)	適用性試験 効果・被害の検討，一年生雑草全般；茎葉処理；春期および夏期，桑発芽前，雑草生育期；30，40，50mL <比較>パラコート30mL。	新	実・継	実：〔春，夏期；一年生雑草全般〕 桑発芽前・雑草生育期，30～50mL/a， 茎葉処理。 継：効果の確認。
				埼玉，宮崎。 (2)	蚕毒試験 散布桑園からの収穫桑葉給与による蚕への影響；茎葉処理；春期および夏期・桑発芽前・雑草生育期；50mL。	新		
16	YF-97 水和 ○_____	パラコート：前掲 ……24% DCMU：前掲 ……20%	同上	宮城，埼玉，山梨，三重，熊本，大分。 (6)	適用性試験 効果・被害の検討，一年生雑草全般；茎葉処理；春期および夏期・桑発芽前・雑草生育期；30，40，50mL <比較>パラコート液剤30mL。	新	実・継	実：〔春，夏期；一年生雑草全般〕 桑発芽前・雑草生育期，30～50mL/a， 茎葉処理。 継：効果確認。
				埼玉，宮崎。 (2)	蚕毒試験 散布桑園からの収穫桑葉給与による蚕への影響；茎葉処理；春期および夏期・桑発芽前・雑草生育期；50mL。	新		

### B. 生育調節剤

No.	薬剤名・剤型 ○商品名	有効成分および含有率	委託者名	実施場所	試験の種類、ねらい、処理方法；処理時期；散布薬量(製品/a)等	新継の別 前回判定	今回判定	判定内容または理由
1	BA 液 ○ヘルボス	N-6-ベンジルアデニン ……2%	興人	蚕糸試験場。 (1)	基礎試験 腋芽発生効果・鮮度保持効果；噴霧処理。	新	継	・試験年次・例数不足。

No.	薬剤名・剤型 ○ 商品名	有効成分および含有率	委託者名	実施場所	試験の種類. ねらい, 処理方法; 処理時期; 散布薬量(製品/a)等	新継 の別 前回 判定	今 回 判 定	判定内容または理由
2	CE-781 液 ○ スペース エージ	クロレラエキス 200 mμ 吸光度 OD 10以上	クロレラ 工業	蚕糸試本 場. (1)	基礎試験 ホルモン様作用につ いての確認.	継 継	継?	・効果不明確.
				蚕糸試中 部支場. (1)	基礎試験 桑の葉質向上.	継 継		
3	FR-6490 乳 ○ _____	未 公 開 .....85%	藤沢薬品 工業	蚕糸試本 場. (1)	基礎試験 側枝発生促進等につ いて.	新	継	・試験年次・例数不 足.

## 昭和56年度春夏作野菜花き関係 除草剤・生育調節剤試験成績概要

財団法人 日本植物調節剤研究協会 技術部

昭和56年度春夏作野菜花き関係除草剤・生育調節剤試験成績検討会は、昭和56年12月9～11日、協和銀行秋葉原支店会議室（東京都千代田区神田和泉町1）において開催された。

この検討会には、試験場関係者53場所81名、

委託関係会社41社53名、計134名が参集し、18作物に対する除草剤59試験、生育調節剤35試験321点（いずれも資材を含む）について試験成績の報告後、慎重な検討が行なわれた。その判定結果は、次に示す判定表の通りである。

### 昭和56年度 春夏作野菜花き関係除草剤・生育調節剤試験供試薬剤および判定表

#### I. 除草剤（含資材）

作物名 (作型・ 栽培法)	薬剤名・剤型 ○ 商品名	有効成分およ び含有率(%)	委託者名	担当場所	試験の種類(ねらい, 対象 雑草); 処理方法; 処理時 期; 散布薬量(製品/a)等	新継 の別 今回 判定	判定理由または内容 〔前回判定〕
1. 野菜一般 (露地普通)	(1) TH-316 水和 ○ _____	未公開 新規化合物 .....70	武田薬品 工業	野菜試験岡 支場, 同久 留米支場. (2)	基礎(効果・葉害の検討, 一年生雑草全般); 土壌 処理; 定植後, ①雑草 発生前, ②雑草生育初 期; 4, 7, 10 g.	新 継	・成分未公開. ・試験年次不足.
(同 上)	(2) TH-684 水和 ○ _____	未公開 新規化合物 .....70	同 上	同 上 (2)	同 上	新 継	・成分未公開. ・試験年次不足.
(同 上)	(3) UH-36 水和	未公開	UH-36	同 上 (2)	基礎(効果・葉害の検討,	新 継	・成分未公開.



作物名 〔作型・栽培法〕	薬剤名・剤型 ○商品名	有効成分および含有率(%)	委託者名	担当場所	試験の種類(わらい, 対象雑草); 処理方法; 処理時期; 散布薬量(製品/a)等	新継 の別 今回 判定	判定理由または内容 〔前回判定〕
1.野菜一般 (つづき)	(3)UH-36 水和 (つづき) ○_____	新規化合物 ……75	研究会 〔塩野義 製薬, 八洲化 学工業〕		イネ科およびハマスゲ等カヤツリグサ科雑草); 土壌処理; 雑草発生前, ①は種後・出芽前, ②定植後; 6, 13, 27 g.		・試験年次不足.
2.キャベツ 〔春～夏ま き, 露地 移植〕	(1)B-3015・ P 乳 ○サターン バアロ	ベンチオカーブ: S-(4-クロルベンジル)-N,N-ジエチルチオカーバメート ……50 プロメトリン: 2-メチルメルカプト-4,6-ビスイソプロピルアミノ-s-トリアジン ……5	クミアイ 化学工業	野菜試験圃 支場, 北海道中央農試, 山梨農試岳麓分場, 岐阜高冷地農試, 広島農試, 福岡農総試験圃. (6)	適用性(効果・葉害の検討, 一年生雑草全般); 土壌処理, 定植前, 雑草発生前; 60, 80, 100 ml.	新 継	・試験年次不足.
〔同 上〕	(2)B-3015・ P 粒 ○サターン バアロ	ベンチオカーブ: 前掲 ……8 プロメトリン: 前掲 ……0.8	同 上	同 上 (6)	適用性(効果・葉害の検討, 一年生雑草全般); 土壌処理; 定植前, 雑草発生前; 400, 500, 600 g.	新 継	・試験年次不足.
〔春～初夏 まき, 露 地移植〕	(3)CG-119・ P 粒 ○_____	CG-119: 2-クロル-2'-エチル-6'-メチル-N-(2-メトキシ-1-メチルエチル)アセトアニリド ……2 プロメトリン: 前掲 ……1	日本チバ ガイギー	埼玉圃試, 長野中信農試, 新潟高冷地農技センター, 岐阜農試, 福岡農総試験圃. (5)	適用性(効果・葉害の検討, 一年生雑草全般); 土壌処理(うね間・株間); 定植後, 雑草発生前; 300, 400, 500 g.	新 継	・試験年次不足.
〔春～夏ま き, 露地 移植〕	(4)NP-55 乳 ○ナ ブ	2-[1-(エトキシミノ)ブチル]-5-(2-エチルチオプロピル)-3	日本曹達	福島農試, 山梨農試岳麓分場, 新潟農試, 福岡農総試験圃	適用性(単用および体系による実用性の検討, 一年生イネ科雑草のみ); 茎葉処理; [単用]活着後・生育期, イネ科雑	継 実	〔継〕 ・〔春～夏まき露地移植; 一年生イネ科雑草〕 単用; 活着後・雑

作物名 〔作型・栽培法〕	薬剤名・剤型 ○商品名	有効成分および含有率(%)	委託者名	担当場所	試験の種類(ねらい, 対象雑草); 処理方法; 処理時期; 散布薬量(製品/a)等	新継 の別 今回 判定	判定理由または内容 〔前回判定〕
2.キャベツ (つづき)	(4) NP-55乳 (つづき)	ーハイドロキシ ー2-シク ロヘキセン ー1-オン ……20		研. (4)	草3~5葉期; 15, 20 ml. (体系)定植前後慣 行土壌処理剤慣行量→ 生育期, イネ科雑草3 ~5葉期; 15ml. <比較>アロキシジム 水溶剤15g.		草3~5葉期, 15~20ml/a, 全 面茎葉処理. 体系; 定植前後慣 行土壌処理剤施 用および生育期 ・雑草3~5葉 期, 15ml/a, 全 面茎葉処理.
〔春~夏ま き露地移 植〕	(5) NR-70乳 ○ _____	アセトン-〇 [D-2-(P- {(α, α-トリ クロロ-P- トリル)-オキ シ}フェノキ シ]プロピオニ ル)オキシム ……36	日本ロシ ュ	北海道中央 農試, 岩手 園試, 長野 野菜花き試, 岐阜農試, 香川農試. (5)	適用性(効果・葉害の検討, 一年生イネ科雑草のみ); 茎葉処理; 活着後~生 育期, イネ科雑草2~ 5葉期; 10, 15, 20ml. <比較>アロキシジム 水溶剤15g.	継 実	〔継〕 ・〔春~夏まき露地移 植; 一年生イネ科 雑草〕 活着後・イネ科雑 草2~5葉期, 10 ~20ml/a, 全面茎 葉処理.
〔春まき露 地移植〕	(6) RH-2915 乳 ○ _____	2-クロロ 4-トリフル オロメチル フェニル-3- エトキシ-4- ニトロフェ ニルエーテル ……24	東京有機 化学工業	岩手園試, 新潟園試, 香川農試. (3)	適用性(効果・葉害の検討, 一年生雑草全般); 土壌 処理; 定植前, 雑草発 生前(~始期); 10, 20, 30ml.	新 継	・試験年次・例数不 足.
〔春~夏ま き露地移 植〕	(7) SL-236 乳 ○ _____	フルアジホッ プブチル: 2 -[4-(5-ト リフルオロメ チル-2-ピ リジルオキシ) フェノキシ]ブ ロピオン酸ブ チル ……35	石原産業	北海道中央 農試, 福島 農試, 長野 中信農試, 岐阜農試, 広島農試, 福岡農総試 園研. (6)	適用性(単用および体系に よる効果の検討, 一年 生イネ科雑草のみ); 茎 葉処理; 活着後生育期, イネ科雑草(メヒシバ) 3~5葉期; 7.5, 10, 15 ml; 慣行土壌処理剤と の体系区. <比較>アロキシジム水 溶剤15g. 慣行土壌処 理剤のみ.	継 実・継	〔継〕 実: 〔春~夏まき露地 移植; 一年生イネ 科雑草〕 活着後・雑草2~ 5葉期; 7.5~15 ml/a, 全面茎葉処 理. 継: 体系処理につい て.
3.ハクサイ 〔春~夏ま き露地移 植〕	(1) B-3015・P 乳 ○ サターン バアロ	ベンチオカー ブ: 前掲 ……50 プロメトリン : 前掲 ……5	クミアイ 化学工業	青森畑作園 試, 長野中 信農試, 富 山農試砺波 園芸分場, 岐阜高冷地 農試, 鳥取 野菜試, 福 岡農総試. (6)	適用性(効果・葉害の検討, 一年生雑草全般); 土壌 処理; 定植前・雑草発 生前; 60, 80, 100 ml.	新 継	・試験年次不足.

作物名 〔作型・栽培法〕	薬剤名・剤型 ○商品名	有効成分および含有率(%)	委託者名	担当場所	試験の種類(ねらい、対象雑草); 処理方法; 処理時期; 散布薬量(製品/ha)等	新別の別 今回判定	判定理由または内容 〔前回判定〕
3.ハクサイ (つづき) 〔春～夏まき露地移植〕	(2) B-3015・P 粒 ○サターン バアロ	ベンチオカーブ:前掲 ……8 プロメトリン :前掲 ……0.8	同上	栃木農試, 長野中信農試, 富山農試 砺波園芸分場, 三重農技センター, 兵庫農総センター 農試但馬分場, 福岡農総試園研. (6)	適用性(効果・薬害の検討, 一年生雑草全般); 土壌処理; 定植前・雑草発生前; 400, 500, 600 g.	新 継	・試験年次不足.
4.ネギ 〔春まき移植・本畑〕	(1) G-315 水和 ○ロンスタ ー	オキサジアゾン: 5-ター シャリーブ チル-3- (2,4-ジク ロール-5- イソプロボ キシフェニ ル)-1,3,4 -オキサジ アゾリン- 2-オン ……50	昭和ロー ディア化 学	福島農試い わき支場, 埼玉園試, 愛知農総試 園研, 鳥取 野菜試, 福 岡農総試園 研. (5)	適用性(効果・薬害の検討, ハコベ・ノミノフスマ ・コセンダングサを除 く一年生雑草); 土壌処 理; 定植(直)後・雑草 発生前; 10, 15, 20g.	新 実 ・ 継	実:〔春まき露地移植, 一年生雑草(ハコベ ・ノミノフスマ・ コセンダングサを 除く)〕 定植後・雑草発 生前, 10~20g/ha, 全 面土壌処理. 継:効果・薬害の確 認.
5.タマネギ (同上)	(1) AH-501® 液 ○_____	バラコート: 1,1'-ジメ チル-4,4' -ビピリジ リウムジク ロリド ……24	旭化成工 業	北海道農試 北海道中央 農試. (2)	適用性(効果・薬害の検討, 一年生雑草全般); 茎葉 処理; 雑草生育期; 20, 30ml. <比較>バラコート液 剤20ml.	新 継	・試験年次不足.
(同上)	(2) B-3015・P 乳 ○サターン バアロ	ベンチオカーブ:前掲 ……50 プロメトリン :前掲 ……5	クミアイ 化学工業	北海道農試, 北海道中央 農試, 同北 見農試. (3)	適用性(効果・薬害の検討, 一年生雑草全般); 土壌 処理; 定植前・雑草発 生前; 60, 80, 100 ml.	新 継	・試験年次不足.
(同上)	(3) B-3015・P 粒 ○サターン バアロ	ベンチオカーブ:前掲 ……8 プロメトリン :前掲 ……0.8	同上	同上 (3)	適用性(効果・薬害の検討, 一年生雑草全般); 土壌 処理; 定植前・雑草発 生前; 400, 500, 600 g.	新 継	・試験年次不足.
〔春まき露 地移植・〕	(4) HOK-812 水和	ニトラリン: 4-(メチル	ジェル化 学, 北興	北海道農試, 北海道中央	適用性(効果・薬害の検討, 一年生雑草全般); 土壌	新 継	・試験年次不足.

作物名 〔作型・栽培法〕	薬剤名・剤型 ○商品名	有効成分および含有率(%)	委託者名	担当場所	試験の種類(ねらい, 対象雑草); 処理方法; 処理時期; 散布薬量(製品/a)等	新継 の別 今回 判定	判定理由または内容 〔前回判定〕
5.タマネギ (つづき) 〔本畑〕	(4) HOK-812 水和 (つづき) ○ _____	スルフォニ ル)-2,6- ジニトロ N,N-ジブ ロピルアニ リン ……25 DCPA: 3,4 -ジクロル プロピオン アニライド ……30	化学工業	農試, 同北 見農試. (3)	兼茎葉処理; 活着後・ 雑草生育初期(発生抽 期); 40, 60, 80g.		
〔春まき露 地移植・ 本畑〕	(5) アイオキシ ニル 乳 ○アクチノ ール	3,5-ジョー ド-4-オク タノイル-オ キシベンゾ ニトリル ……30	塩野義製 薬	北海道中央 農試, 同北 見農試. (2)	適用性(処理時期の拡大, 一年生広葉雑草のみ); 茎葉処理; 活着後・雑 草発生始期~生育初期 (収穫1カ月前頃); 10, 15, 20ml.	継 実	〔継〕 ・〔春まき露地移植; 一年生広葉雑草〕 タマネギ倒伏始期 以降, 10~20m/a, 全面茎葉処理. 但 し, 雑草草丈10cm 以上は効果が劣る ので注意する.
〔同 上〕	(6) MSR-794 水和 ○ _____	リニュロン: 3-(3,4- ジクロルフ ェニル)-1 -メトキシ -1-メチ ル尿素 ……25 オキサジア ゾン: 前掲 ……25	昭和ロー ディア化 学, 丸和 バイオケ ミカル	北海道農試, 北海道中央 農試, 同北 見農試. (3)	適用性(効果・葉害の検討, 一年生雑草全般); 土壌 処理; 活着後・雑草発 生前; 10, 15, 20g.	新 継	・試験年次不足.
〔同 上〕	(7) NR-70 乳 ○ _____	前掲 ……36	日本ロシ ユ	北海道農試, 北海道中央 農試. (2)	適用性(効果・葉害の検討, 一年生イネ科雑草のみ); 茎葉処理; 生育期・雑 草生育初期(2~5葉 期); 10, 15, 20ml.	継 実	〔継〕 ・〔春まき露地移植; 一年生イネ科雑草〕 生育期・雑草生育初 期(2~5葉期)10~ 20m/a, 茎葉処理.
〔同 上〕	(8) RH-2915 乳 ○ _____	前掲 ……24	東京有機 化学工業	北海道農試, 北海道中央 農試, 同北 見農試. (3)	適用性(効果・葉害の検討, 一年生雑草全般); 土壌 処理; 定植前・雑草発 生前; 10, 12.5, 15ml.	新 継	・試験年次不足.
6.ニンニク 〔露地普通〕	(1) G-315 水和 ○ ロンスタ ー	オキサジア ゾン: 前掲 ……50	昭和ロー ディア化 学	青森農試, 岩手園試, 香川農試. (3)	適用性(効果・葉害の検討, ハコベ・ノミノフスマ ・コセンダングサを除 く一年生雑草); 土壌処	新 実 ・継	実: 〔露地普通; 一年 生雑草(ハコベ・ノ ミノフスマ・コセン ダングサを除く)〕

作物名 〔作型・栽培法〕	薬剤名・剤型 ○商品名	有効成分および含有率(%)	委託者名	担当場所	試験の種類(ねらい, 対象雑草); 処理方法; 処理時期; 散布量(製品/ha)等	新継の別 今回判定	判定理由または内容 〔前回判定〕
6.ニンニク (つづき)	(1)G-315 水和 (つづき)				理; 植付後・雑草発生前; 10, 15, 20g.		植付後・雑草発生前, 10~20g. 全面土壌処理. 継: 効果・薬害の確認.
7.アスパラガス 〈グリーン〉 〔露地普通〕	(1)リニューロン 水和 ○ロロック ス	リニューロン: 前掲 ……50	デュボン ファーイ ースト日 本支社	北海道中央 農試, 同道 南農試, 岩 手園試南部 分場, 長野 野菜花き試. (4)	適用性(効果・薬害の検討, 一年生雑草全般); 土壌 処理; 雑草発生前~始 期, ①萌芽前, ②生育 期; 15, 20g.	新 実 ・ 継	実: [寒地; グリーン 露地普通; 一年生 雑草全般] 萌芽前または収穫 打切り後・雑草発 生前~始期, 15~ 20g, 全面土壌処理. 継: 寒地以外の地域 での検討.
〈同上〉 〔同上〕	(2)NP-48Na 水溶 ○クサガード	アロキシジム : 3-(1-ア リルオキシ アミノブチ リデン)-6, 6-ジメチ ル-2,4-ジ オキソシク ロヘキサン ……75	日本曹達	北海道中央 農試, 同道 南農試, 岩 手園試南部 分場, 長野 野菜花き試. (4)	適用性(効果・薬害の検討, 一年生イネ科雑草のみ); 茎葉処理; [単用] 生育 期・イネ科雑草2~5 葉期; 10, 15g. [体系] 移植前後または萌芽前 後土壌処理剤散布→生 育期, イネ科雑草2~ 5葉期; 10g.	新 実 ・ 継	実: [グリーン露地普 通; イネ科雑草] 生育期・雑草2~ 5葉期, 10~15g/ha, 全面茎葉処理. 継: 効果・薬害の確 認および体系処理 について.
〈ホワイト〉 〔同上〕	(3)SR-793 水和 ○_____	オキサジアゾ ン: 前掲 ……31 プロメトリ ン: 前掲 ……19	昭和ロー ディア化 学, 日本 化薬	北海道中央 農試. (1)	適用性(効果の確認, 一年 生雑草全般); 土壌処理; 培土後および培土崩後 ・雑草発生前(反復); 15, 20, 25g.	継 実	[実・継] ・[寒地ホワイト露地 普通; 一年生雑草 全般] 培土後および培土 崩し後・雑草発 生前, 15~25g/ha 反 復全面土壌処理.
8.トマト 〔同上〕	(1)AH-501® 液 ○_____	パラコート: 前掲 ……24	旭化成工 業	青森畑作園 試, 栃木農 試, 山梨農 試, 三重農 枝センター. (4)	適用性(効果・薬害の検討, 一年生雑草全般); 茎葉 処理; 生育期・雑草生 育期; 20, 30mL. 〈比較〉パラコート液 剤20mL.	継 実	[実] ・[露地普通; 一年生 雑草全般] 生育期・雑草生育 期, 20~30mL, うね 間茎葉処理.
〔同上〕	(2)MW-801 液 ○ハービエ ース	ピアラホス: 2-アミノ -4-[(ヒド ロキシ)(メチ ル)ホスフィ ノイル]ブチ リル-アラ ニルアラニ	明治製菓	野菜試久留 米支場, 北 海道道南農 試, 青森畑 作園試, 栃 木農試, 山 梨農試, 広 島農試. (6)	適用性(効果・薬害の検討, 一年生雑草全般); 茎葉 処理(うね間・株間); 生 育期・雑草生育期; 30, 50, 70mL.	継 実	[継] ・[露地普通; 一年生 雑草全般] 生育期・雑草生育 期, 30~70mL, うね 間茎葉処理.

作物名 〔作型・栽培法〕	薬剤名・剤型 ○商品名	有効成分および含有率(%)	委託者名	担当場所	試験の種類(ねらい, 対象雑草); 処理方法; 処理時期; 散布量(製品/a)等	新継の別 今回判定	判定理由または内容 〔前回判定〕
8. トマト (つづき)	(2) MW-801 液 (つづき)	ンナトリウム塩 ……32					
〔露地移植〕 普通	(3) SL-236 乳 ○ _____	フルアジホップ ブチル: 前掲 ……35	石原産業	青森畑作園試, 山梨農試, 三重農技センター, 広島農試, (4)	適用性(体系処理による効果および薬害の検討, 一年生イネ科雑草のみ); 茎葉処理; 慣行土壌処理剤→生育期, 雑草生育初期(メヒシバ 3~5葉期); 7.5, 10, 15 ml.	継 実・ 継	〔継〕 実: 〔露地普通; 一年生イネ科雑草〕 生育期・雑草生育初期(メヒシバ 2~5葉期), 7.5~15 ml/a, 全面茎葉処理. 継: 体系処理について.
9. スイカ 〔トンネルマルチ〕	(1) MO-338 乳 ○ MO	CNP: 2,4,6-トリクロルフェニル-4-ニトロフェニルエーテル ……20	三井東圧化学	山形砂丘地農試, 新潟園試内野試験地, 岐阜農試, 香川農試, 熊本農試園芸支場. (5)	適用性(効果・薬害の検討, 一年生特にイネ科雑草); 土壌処理; 整地後マルチ前, 雑草発生前; 100, 125, 150 ml.	新 実・ 継	実: 〔トンネルマルチ; 一年生(特にイネ科)雑草〕 整地後定植前マルチ前・雑草発生前, 100~150 ml/a, 全面土壌処理. 継: 効果, 薬害の確認.
〔露地トンネルマルチまたは露地マルチ〕	(2) MW-801 液 ○ _____	ピアラホス: 前掲 ……32	明治製菓	山形砂丘地農試, 神奈川園試三浦分場, 岐阜農試. (3)	適用性(効果・薬害の検討, 一年生雑草全般); 茎葉処理(うね間); 定植活着後・雑草生育期(10~30cm時); 30, 40, 50 ml.	新 実・ 継	実: 〔露地トンネルマルチまたは露地マルチ; 一年生雑草全般〕 生育期・雑草生育期, 30~50 ml/a, うね間茎葉処理. 継: 効果の確認.
10. エンドウ (露地普通)	(1) NP-48Na 水溶 ○ クサガード	アロキシジム: 前掲 ……75	日本曹達	北海道中央農試, 同道南農試. (2)	適用性(効果・薬害の検討, 一年生イネ科雑草); 茎葉処理; (単用) 生育期・イネ科雑草 2~5葉期; 10g.(体系)は種後慣行土壌処理剤→生育期, イネ科雑草 2~5葉期; 10, 15g.	新 実・ 継	実: 〔寒地・春まき露地普通; 一年生イネ科雑草〕 生育期・雑草 2~5葉期, 10~15g/a, 全面茎葉処理. 継: 効果, 薬害の確認および体系処理について.
11. ダイコン 〔春~夏まき露地直はん〕	(1) B-3015・P 乳 ○ サターン パアロ	ベンチオカカーブ: 前掲 ……50 プロメトリン: 前掲 ……5	クミアイ化学工業	北海道道南農試, 山形園試, 埼玉園試入間川支場, 新潟高冷地農技センター,	適用性(効果・薬害の検討, 一年生雑草全般); 土壌処理; は種後・覆土後, 雑草発生前; 60, 80, 100 ml.	新 継	・試験年次不足.

作物名 〔作型・栽培法〕	薬剤名・剤型 ○商品名	有効成分および含有率(%)	委託者名	担当場所	試験の種類(ねらい, 対象雑草); 処理方法; 処理時期; 散布薬量(製品/a)等	新継の別 今回判定	判定理由または内容 〔前回判定〕
11. ダイコン (つづき)	(1) B-3015・P 乳 (つづき)			三重農技センター, 香川農試. (6)			
〔春～夏まき露地直はん〕	(2) B-3015・P 粒 ○サターン バアロ	ベンチオカーブ: 前掲 …… 8 プロメトリン: 前掲 …… 0.8	クミアイ 化学工業	北海道道南農試, 山形園試, 埼玉園試入間川支場, 新潟高冷地農技センター, 兵庫農総センター農試但馬分場, 香川農試. (6)	適用性(効果・葉害の検討, 一年生雑草全般); 土壌処理; は種後覆土後, 雑草発生前: 400, 500, 600 g.	新 継	・試験年次不足.
〔(春～)夏まき露地直はん〕	(3) MO-338 乳 ○エムオー	CNP: 前掲 ……20	MO普及 会(事: 塩野義製 薬)	北海道中央農試, 同道南農試. (2)	適用性(北海道地域の適用拡大, ナデシコ科を除く一年生雑草); 土壌処理; は種(直)後, 雑草発生前: 100, 125, 150 mL <比較>トリフルラリン乳剤20mL.	新 継	・寒地に於ける葉害および効果の確認について.
12. カブ 〔春(～夏)まき露地直はん〕	(1) MO-338 乳 ○エムオー	同 上	三井東庄 化学	青森農試, 秋田農試, 福島農試, 愛知農総試園研, 三重農技センター. (5)	適用性(効果・葉害の検討, 一年生特にイネ科雑草); は種後(覆土直後)・雑草発生前: 100, 125, 150 mL.	新 実・ 継	実:〔春～夏まき露地一年生(特にイネ科)雑草〕は種(覆土直)後・雑草発生前, 100～150 mL/a, 全面土壌処理. 継: 土質, 品種, 作型について効果・葉害の確認.
13. ニンジン 〔春～夏まき露地直はん〕	(1) B-3015・P 乳 ○サターン バアロ	ベンチオカーブ: 前掲 ……50 プロメトリン: 前掲 …… 5	クミアイ 化学工業	北海道農試, 青森畑作園試, 山梨農試岳麓分場, 兵庫農総センター農試但馬分場, 香川農試, 福岡農総試園研. (6)	適用性(効果・葉害の検討, 一年生雑草全般); 土壌処理; は種後(覆土直後) ・雑草発生前: 60, 80, 100 mL.	新 継	・試験年次不足.
(同 上)	(2) B-3015・P 粒	ベンチオカーブ: 前掲	同 上	野菜試久留米支場, 北	適用性(効果・葉害の検討, 一年生雑草全般); 土壌	新 継	・試験年次不足.

作物名 〔作型・栽培法〕	薬剤名・剤型 ○商品名	有効成分および含有率(%)	委託者名	担当場所	試験の種類(ねらい, 対象雑草); 処理方法; 処理時期; 散布葉量(製品/a)等	新継 の別 今回 判定	判定理由または内容 〔前回判定〕
13. ニンジン (つづき)	(2) B-3015・P 粒 (つづき) ○サターン バアロ	…… 8 プロメトリン : 前掲 …… 0.8		海道農試, 岩手園試高 冷地開発セ ンター, 山 梨農試岳麓 分場, 兵庫 農総センタ ー農試但馬 分場, 香川 農試. (6)	処理: は種後(覆土直 後)・雑草発生前; 400, 500, 600 g.		
〔春〜夏〕 まき露地 直はん	(3) CG-119・P 粒 ○ _____	CG-119 : 前 掲 …… 2 プロメトリン : 前掲 …… 1	日本チバ ガイギー	茨城園試, 埼玉園試入 間川支場, 新潟高冷地 農技センタ ー, 愛知農 総試園研, 鳥取野菜試. (5)	適用性(効果・薬害の検討, 一年生雑草全般); 土壌 処理: は種後・雑草発 生前; 300, 400, 500 g.	新 継	・試験年次不足.
〔春〜夏ま き露地直 はん〕	(4) リニュロン 水和 ○ロロック ス	リニュロン: 前掲 ……50	デュボン ファーイ ースト日 本支社	茨城園試, 埼玉園試入 間川支場, 千葉農試北 総. (3)	適用性(イネ科雑草専用処 理剤との体系処理によ る効果の検討およびリ ニュロン単用区との比 較, 一年生雑草全般); 土壌処理: [単用]は種 後・出芽前, 雑草発 生前15g. <比較>イネ科雑草2 〜5葉期; イネ科専用 茎葉処理剤. 〔体系〕上記単用15g→ 比較(上記). <比較>イネ科雑草2 〜5葉期, トリフルラ リン乳剤→イネ科雑草 専用茎葉処理剤.	新 実・ 継	実: [春〜夏まき露地; 一年生雑草全般] は種後・雑草発 生前, 15g/a, 全面土 壌処理および生育 期・イネ科雑草2 〜5葉期イネ科専 用茎葉処理剤施用 の体系処理. 継: 効果・薬害の確 認.
〔同 上〕	(5) MB-206 粒 ○ロロック ス	リニュロン: 前掲 …… 1.5	丸和バイ オケミカ ル	野菜試盛岡 支場, 埼玉 園試入間川 支場, 愛知 農総試, 香 川農試, 長 崎総農試. (5)	適用性(効果・薬害の検討, 一年生雑草全般); 土壌 処理: は種後・雑草発 生前; 400, 500, 600 g.	継 実	〔継〕 ・〔春〜夏まき露地; 一年生雑草全般〕 は種後・雑草発 生前, 400〜600g/a, 全面土壌処理.
〔同 上〕	(6) MSR-794 水和	リニュロン: 前掲	昭和ロー ディア化	野菜試久留 米支場, 北	適用性(効果・薬害の検討, 一年生雑草全般); 土壌	新 継	・試験年次不足.



作物名 〔作型・栽培法〕	薬剤名・剤型 ○商品名	有効成分および含有率(%)	委託者名	担当場所	試験の種類(ねらい, 対象雑草); 処理方法; 処理時期; 散布量(製品/a)等	新継の別 今回判定	判定理由または内容 〔前回判定〕
13. ニンジン (つづき)	(6) MSR-794 水和 (つづき) ○ _____	……25 オキサジアゾン:前掲 ……25	学, 丸和 バイオケ ミカル	海道農試, 岩手園試高 冷地開発セ ンター, 埼 玉園試入間 川支場, 愛 知農総試園 研. (5)	処理: は種後・雑草発 生前: 15, 20, 25g.		
〔春～夏ま き露地直 はん〕	(7) NP-55 乳 ○ ナ ブ	前掲 ……20	日本曹達	茨城園試, 山梨農試岳 麓分場, 鳥 取野菜試, 宮崎総農試. (4)	適用性(単用および体系に よる実用性の検討, 一年生イネ科雑草のみ); 茎葉処理; [単用] 生育 期, イネ科雑草 3～5 葉期; 15, 20m/a. (体系) は種後慣行土壌処理剤 →イネ科雑草 3～5 葉 期 NP-55 15m/a.	継 実	〔継〕 ・〔春～夏まき露地; 一年生イネ科雑草〕 単用; 生育期・雑 草 3～5 葉期, 15～20m/a, 全 面茎葉処理. 体系: は種後慣行 土壌処理剤施用 および雑草 3～ 5 葉期, 15m/a, 茎葉処理.
〔同 上〕	(8) SL-236 乳 ○ _____	フルアジホッ プブチル:前 掲 ……35	石原産業	北海道農試, 秋田農試, 茨城園試, 愛知農総試 園研, 鳥取 野菜試, 宮 崎総農試. (6)	適用性(体系処理による実 用性の検討, 一年生イ ネ科雑草全般); 茎葉処 理; [慣行土壌処理剤と の体系] 生育期, イネ 科雑草 3～5 葉期; 7.5, 10, 15m/a.	新 継	・試験年次不足.
14. サトイモ (露地普通)	(1) G-315 水和 ○ ロンスタ ー	オキサジアゾ ン:前掲 ……50	昭和ロー ディア化 学	山形園試, 栃木農試, 富山農試砺 波園芸分場, 鳥取野菜試, 熊本農試園 芸支場. (5)	適用性(効果・葉害の検討, ハコベ・ノミノフスマ ・コセンダングサを除 く一年生雑草); 土壌処 理; 植付後・雑草発 生前; 10, 15, 20g.	継 実	〔継〕 ・〔露地普通; 一年生 雑草(ハコベ・ノミ ノフスマ・コセン ダングサを除く)〕 植付後・雑草発 生前, 10～20g, 全 面土壌処理.
〔同 上〕	(2) NP-48Na 水溶 ○ クサガ ード	アロキシジム :前掲 ……75	日本曹達	埼玉園試, 千葉農試, 鳥取野菜試, 鹿児島農試 大隅支場. (4)	適用性(単用および体系に よる実用性の検討, 一 年生イネ科雑草のみ); 茎葉処理; [単用] イネ 科雑草 2～5 葉期, 10, 15g. (体系) 植付後・慣 行土壌処理剤→イネ科 雑草 2～5 葉期 10g.	新 実・ 継	実:〔露地普通; 一年 生イネ科雑草〕 生育期・雑草 2～ 5 葉期, 10～15g/a, 全面茎葉処理. 継:効果・葉害の確 認および体系処理 について.
〔同 上〕	(3) S-28 乳	ブタミホス:	U-クレ	福島農試,	適用性(効果・葉害の検討,	継 実	〔継〕

作物名 〔作型・栽培法〕	薬剤名・剤型 ○商品名	有効成分および含有率(%)	委託者名	担当場所	試験の種類(ねらい, 対象雑草); 処理方法; 処理時期; 散布薬量(製品/a)等	新継 今回判定	判定理由または内容 〔前回判定〕
14. サトイモ (つづき)	(3) S-28 乳 (つづき) ○クレマート	O-エチル -O-(3- メチル-6 -ニトロフ ェニル)-N -セカンダ リーブチル ホスホロチ オアミデー ト ……50	マート研 究会 (事: 住友 化学工業)	栃木農試, 富山農試 波岡芸分場, 愛知農総試 園研. (4)	一年生雑草全般; 土壌 処理; 植付後・雑草発 生前; 20, 30, 40mL.		・〔露地普通; 一年生 雑草全般〕 植付後・雑草発生 前, 20~40m/a, 全面土壌処理.
15. ヤマノイ モ (露地普通)	(1) B-3015・P 粒 ○サターン バアロ	ベンチオカー ブ: 前掲 ……8 プロメトリン : 前掲 ……0.8	クミアイ 化学工業	<ナガイモ> 青森畑作園 試, 鳥取野 菜試. <ヤマトイ モ> 千葉 農試. (3)	適用性(効果・葉害の検討, 一年生雑草全般); 土壌 処理; 植付後・雑草発 生前; 400, 500, 600 g.	新 継	・試験年次不足.
(同 上)	(2) G-315 水和 ○ロस्ता ー	オキサジアゾ ン: 前掲 ……50	昭和ロー ディア化 学	<ナガイモ> 青森畑作園 試, 鳥取野 菜試. <ヤマトイ モ> 千葉 農試. <一任> 長野野菜花 き試. (4)	適用性(効果・葉害の検討, ハコベ・ノミノフスマ ・コセンダングサを除 く一年生雑草); 土壌処 理; 植付後・雑草発生 前; 10, 15, 20g.	新 継	・試験年次不足.
16. ショウガ (同 上)	(1) 同 上	同 上	同 上	栃木農試佐 野分場, 千 葉農試北総, 長崎総農試. (3)	同 上	新 実・ 継	実: 〔露地普通; 一年 生雑草(ハコベ・ノ ミノフスマ・コセ ンダングサを除く)〕 植付後・雑草発生 前, 10~20g/a, 全 面土壌処理. 継: 効果・葉害の確 認.
17. キク (同 上)	(1) ジフェナミ ド 水和 ○ダイミッ ド	ジフェナミド : N,N-ジメ チル-2,2- ジフェニル アセトアミ ド ……80	塩野義製 薬	埼玉園試, 長野野菜花 き試, 兵庫 農総センタ ー農試. (3)	適用性(後作物への影響, 一年生雑草全般); 土壌 処理; 定植後・雑草発 生前; 60g→秋まきのホ ウレンソウ・ハツカダ イコンをは種して, そ れらに対する影響を見 る.	継 実	〔継〕 ・〔露地普通; 一年生 雑草全般〕 定植後・雑草発生 前, 40~60g/a, 全 面土壌処理.

作物名 〔作型・栽培法〕	薬剤名・剤型 ○商品名	有効成分および含有率(%)	委託者名	担当場所	試験の種類(わらい, 対象雑草); 処理方法; 処理時期; 散布薬量(製品/a)等	新継の別 今回判定	判定理由または内容 〔前回判定〕
17. キク 〔ハウス内〕 〔等〕	(2) S-28 乳 ○クレマー ト	ブタミホス: 前掲 ……50	Uークレ マート研 究会(事 :住友化 学工業)	埼玉園試, 香川農試, 宮崎総農試 (3)	適用性(アメリカネナシカ ズラに対する効果, ネ ナシカズラのみ); 土壌処理; 定植後・活 着前後, ネナシカズラ 発生前; 40, (30)m <sup>l</sup> . 茎葉処理; 定植後・活 着前後; ネナシカズラ 発生揃期; 40, (30)m <sup>l</sup> . 同生育期; 60, (40)m <sup>l</sup> .	継 実	〔継〕 ・〔ハウス等; アメリ カネナシカズラ〕 定植後・雑草発生 前, 30~40m/a, 土壌処理および生 育期(活着後)・雑 草発生揃期, 30~ 40m/a, 茎葉処理.
18. カーネ ーション 〔ハウス・〕 〔慣行〕	(1) G-315 水和 ○ロンスタ ー	オキサジアン: 前掲 ……50	昭和ロー ディア化 学	千葉暖地園 試, 兵庫淡 路農技セン ター. (2)	適用性(効果・葉害の検討, ハコベ・ノミノフスマ ・コセンダングサを除 く一年生雑草全般); 土 壌処理; 定植後・雑草 発生前; 10, 20, 40g.	継 実・ 継	〔継〕 実:〔ハウス慣行; 一 年生雑草(ハコベ・ ノミノフスマ・コ センダングサを除 く)〕 定植後・雑草発生 前, 20~40g/a, 全 面土壌処理. 継: 薬量と抑草期間 および反復, 体系 処理について.
19. グラジ オラス 〔慣行〕	(1) S-28 乳 ○クレマー ト	ブタミホス: 前掲 ……50	Uークレ マート研 究会(事 :住友化 学工業)	福島農試い わき支場, 千葉暖地園 試, 鳥取野 菜試, (3)	適用性(効果・葉害の検討, 一年生雑草全般); 土 壌処理; 定植後・雑草発 生前; 20, 30, 40g.	継 実・ 継	〔継〕 実:〔慣行; 一年生雑 草全般〕 定植後・雑草発生 前, 30~40g/a, 全 面土壌処理. 継: 薬量と効果につ いて.
20. 花木類 〈含緑化木〉 〔苗畑など〕 〔露地普通〕	(1) MW-801 液 ○ハービエ ース	ピアラホス: 前掲 ……32	明治製薬	山形園試, 埼玉園試, 神奈川園試 相模原分場, 山梨農試八 ヶ岳分場, 三重農技セ ンター, 兵 庫農総セン ター農試. (6)	適用性(効果・葉害の検討, 一年生雑草全般); 茎葉 処理(うね間); 春期お よび夏期・生育期・雑 草生育期; 30, 50m <sup>l</sup> . 〈比較〉パラコート液 剤慣行量.	継 実・ 継	〔継〕 実:〔露地普通; 一年 生雑草全般; ツバ キ・ツツジ・クル メツツジ・サツキ ・ヒバ等花・緑化 木類〕 生育期・雑草生育 期, 30~50m/a, うね間茎葉処理(ナ ナカマド・ヒイラギ・ モクセイ・カイヅカ イブキ・ハナモモ・ カナメモチ・ヤナギ ・コデマリも可). 継: 雑草の生育ステ ージ, 薬量と除草 効果について.

作物名 〔作型・栽培法〕	薬剤名・剤型 ○商品名	有効成分および含有率(%)	委託者名	担当場所	試験の種類(ねらい, 対象雑草); 処理方法; 処理時期; 散布薬量(製品/a)等	新継 の別 今回 判定	判定理由または内容 〔前回判定〕
20. 花木類 (つづき) 〈含緑花木〉 〔苗畑など〕 〔露地普通〕	(2) OK-180 乳 ○ _____	未公開 新規化合物 ……50	大塚化学 薬品	岐阜農試, 兵庫農総セ ンター農試, 長崎総農試, (3)	適用性(効果・葉害の検討, 一年生雑草全般); 茎葉 処理(うね間); 生育期 ・雑草生育期; 50, 100 ml. 〈比較〉パラコート液 剤等.	新 継	・成分未公開. ・試験年次・例数不 足.
21. レタス 〔露地マルチ または トンネル マルチ, 移植また は直はん〕	(1) ジフェナミ ド 添加フィルム ○エナイド シート	ジフェナミド :前掲 ……15g/a	マルチ栽 培研究会 (事:みか ど化工)	岩手園試, 同高冷地開 発センター, 秋田農試, 長野野菜花 き試. (4)	適用性(慣行栽培法との収 量比較および効果・葉害 の検討, 一年生雑草全 般); 土壌被覆処理; は 種前または定植前・雑 草発生前. 〈比較〉透明マルチ区, 慣行除草剤処理→透明 フィルム区.	継 実 ・ 継	〔継〕 実:〔露地マルチまた はトンネルマルチ 移植; 一年生雑草 全般〕 定植前・雑草発生 前, D-15(15g/a), 土壌被覆処理. 継:直はん栽培につ いて.
22. トマト (同上)	(1) 同 上	同 上	同 上	岩手園試, 同高冷地開 発センター, 秋田農試, 山梨農試八 ヶ岳分場. (4)	同 上	継 実	〔継〕 ・〔露地マルチまた はトンネルマルチ 移植; 一年生雑草全 般〕 定植前・雑草発生 前, D-15(15g/a), 土壌被覆処理.

## II. 前回未検除草剤

作物名 〔作型・栽培法〕	薬剤名・剤型 ○商品名	有効成分および含有率(%)	委託者名	担当場所	試験の種類(ねらい, 対象雑草); 処理方法; 処理時期; 散布薬量(製品/a)等	新継 の別 今回 判定	判定理由または内容 〔前回判定〕
1. ニンジン 〔冬～春ま き露地マ ルチ〕 (S.55秋冬)	(1) SR-793 水和 ○ _____	オキサジアゾ ン:前掲 ……31 プロメトリン :前掲 ……19	昭和ロー ディア化 学, 日本 化薬	福岡農総試 園研. (1)	適用性(効果・葉害の検討, 一年生雑草全般); 土壌 処理; は種前・マルチ 前・雑草発生前～発生 始期; 15, 20, 25g.	〔判定済〕	〔継:試験年次不足〕
2. 花き球根 類 〈チューリ ップ・ユリ 類〉 (S.55秋冬) 〔露地慣行〕	(1) S-28 乳 ○クレマー ト	ブタミホス: 前掲 ……50	U-クレ マート研 究会(事 :住友化 学工業)	東京農試, 長野野菜花 き試, 富山 農試砺波園 芸分場. (3)	適用性(効果・葉害の検討, 一年生雑草全般); 土壌 処理; 春期生育期・雑 草発生前; 20, 30, 40 ml.	〔判定済〕	〔継:試験年次・例数 不足〕

Ⅲ. 生育調節剤(含資材)

作物名 〔作型・栽培法〕	薬剤名・剤型 ○商品名	有効成分および含有率(%)	委託者名	担当場所	試験の種類(ねらい); 処理方法; 処理時期; 散布葉量(製品/a)等	新継の別 今回判定	判定理由または内容 〔前回判定〕
1.キャベツ 〔春～夏まき露地移植〕	(1) GF-030 液 ○グリーンナ	ワックス ……10	日本グリーンナー	北海道中央農試, 茨城園試, 長野野菜花き試, 広島農試, 熊本農試阿蘇分場. (5)	適用性(移植時のしおれ防止と活着および初期生育促進); 茎葉噴霧; 苗取り前日～当日; 20, 15倍液, 300 ml/m <sup>2</sup> .	継 継	〔継〕 ・試験結果不一致.
2.タマネギ 〔春まき露地移植〕	(1) 同 上	同 上	同 上	北海道中央農試. (1)	適用性(移植時のしおれ防止と活着および初期生育促進); 浸漬処理; 定植前(24, 3時間前); 15, 10倍液.	継 継	〔継〕 ・試験例数不足.
(同 上)	(2) 同 上	同 上	同 上	北海道農試. (1)	適用性(増収および萌芽抑制); 茎葉噴霧処理; 地下部肥大開始期および収穫2週間前; 30, 20, 10倍液, 8～12 l/a.	継 継	〔継〕 ・試験例数不足.
3.ラッキョウ 〔露地普通〕	(1) エテホン 液 ○エステル	2-クロロエチルホスホン酸 ……10	2,4-D協議会	千葉農試砂地野菜研, 三重農技センター, 鳥取野菜試. (3)	適用性(種球の休眠打破による年内収穫(増収)をはかる.); 浸漬処理; 種球掘取後, 休眠期; 500, 1000 ppm, 20～30分.	新 継	・試験年次不足.
4.トマト 〔露地マルチ～ハウス栽培〕	(1) 同 上	同 上	同 上	北海道中央農試, 同道南農試. (2)	適用性(低温期あるいは地域における着色促進); 噴霧処理, 各果房白熟期, 300, 200倍液; 茎葉処理, 収穫末期の収穫打切り2～3週間前, 300, 200倍液.	継 実	〔継〕 ・〔寒地・露地または露地マルチ; 着色促進〕 (1) 1～2果房白熟期, 200～300倍液, 果房噴霧処理. (2) 収穫打切り2～3週間前, 200～300倍液, 全面茎葉処理.
5.ナス 〔露地移植〕	(1) GF-030 液 ○グリーンナ	ワックス ……10	日本グリーンナー	青森農試, 広島農試, 鹿児島農試. (3)	適用性(移植時のしおれ防止, 活着および初期生育促進); 茎葉噴霧処理; 定植前日(苗床にて); 20, 15, 10倍液, 300 ml/m <sup>2</sup> .	継 継	〔継〕 ・試験結果不一致.
6.キュウリ 〔同 上〕	(1) 同 上	同 上	同 上	青森農試, 岡山農試,	同 上; 30, 20, 15倍液, 300 ml/m <sup>2</sup> .	継 継	〔継〕 ・試験結果不一致.

作物名 〔作型・栽培法〕	薬剤名・剤型 ○商品名	有効成分および含有率(%)	委託者名	担当場所	試験の種類(わらい); 処理方法; 処理時期; 散布薬量(製品/a)等	新継の別 今回判定	判定理由または内容 (前回判定)
6.キュウリ (つづき)	(1) GF-030液 (つづき)			鹿児島農試. (3)			
7.スイカ 〔露地トンネル移植〕	(1) BA 乳(塗布) ○ピーエー	ベンジルアデニン: 6-ベンジルアミノプリン …… 1	クミアイ化学工業	北海道中央農試, 同道南農試. (2)	適用性(着果促進); 塗布処理; 開花当日, 翌日(人工受粉後); 原液.	継 実	〔実・継〕 ・〔ハウスおよびトンネル(マルチを含む)ならびに露地マルチ; 着果促進〕 開花当日・人工交配後, 1%原液, 果梗部塗布処理.
〔ハウスまたはトンネル移植〕	(2) KT-30 液 ○ _____	N-(2-クロル-4-ピリジル)-N-フェニル尿素 …… 0.4	協和醗酵工業	青森農試, 茨城園試, 新潟園試内野試験地, 熊本農試園芸支場. (4)	適用性(着果促進); 果梗部塗布処理; 開花前日・当日・翌日; 人工受粉要; 2000~1000 ppm.	継 実・継	〔継〕 実: 〔ハウスまたはトンネル(マルチを含む); 着果促進〕 開花当日, 1000~2000 ppm, 果梗部塗布処理(要人工受精). 継: 処理時期および濃度について.
〔露地トンネルマルチなど〕	(3) TAG-1B 水和 ○ _____	未公開 …… 1	トモノ農薬	千葉農試, 新潟園試内野試験地, 熊本農試園芸支場. (3)	適用性(着果促進); 果梗部塗布処理; 開花当日(人工交配後); 100, 250, 500 ppm (千葉農試). 250, 500, 1000 ppm (他).	継 継	〔継〕 ・処理方法について再検討.
8.メロン 〔ハウスまたは露地トンネル移植〕	(1) KT-30 液 ○ _____	前掲 …… 0.4	協和醗酵工業	北海道中央農試, 山形砂丘地農試, 千葉農試砂地野菜研, 福岡農総試験園研. (4)	適用性(着果促進); 子房散布; 開花前日・当日・翌日; 100~200 ppm, 果梗部塗布処理; 開花前日・当日・翌日; 1000~2000 ppm.	継 継	〔継〕 ・作型, 品種類系, 処理濃度, 処理方法について再検討.
〔トンネルマルチ移植等〕	(2) PCPA 液 ○ トマトトン	パラークロロフェノキシ酢酸 …… 0.15	2,4-D協議会	北海道中央農試, 同道南農試. (2)	適用性(着果・肥大促進(低温・日照不足時の)); 果梗部塗布・子房散布; 開花前日・当日・翌日; 5, 3倍液.	継 実	〔実・継〕 ・〔寒地; 露地トンネルマルチ; 着果・肥大促進〕 開花前日~翌日, 5~3倍液, 子房散布処理.
9.ショウガ 〔露地普通〕	(1) エテホン 液 ○ エスレル	エテホン …… 10	同上	栃木農試佐野分場, 千葉農試, 長崎農試.(3)	適用性(種ショウガの休眠打破による年内収穫(増収)をはかる); 浸漬処理; 種ショウガ掘取後・休	新 継	・試験年次不足.

作物名 〔作型・栽培法〕	薬剤名・剤型 ○商品名	有効成分および含有率(%)	委託者名	担当場所	試験の種類(ねらい); 処理方法; 処理時期; 散布葉量(製品/a)等	新継の別 今回判定	判定理由または内容 〔前回判定〕
9. ショウガ (つづき)	(1) エテホン液 (つづき)				眠期; 500, 1000 ppm, 20~30分.		
10. 花き一般 〔慣行〕	(1) KT-30 液 ○ _____	前掲 ……0.4	協和醗酵 工業	野菜試久留 米支場, 千葉農試, 神 奈川園試, 香川農試府 中分場, 福岡農総試園 研. (5)	基礎(接木の活着, せんで い後のカルス誘導等促 進); 一任.	継 継	〔継〕 ・適用性試験に移し て検討.
11. キク 〈ポットマ ム〉 〔鉢植慣行〕	(1) S-07 液 ○ _____	E-1-(4- クロロフェニ ル)-4,4-ジ メチル-2- (1,2,4-トリ アゾール-1- -イル)-1- ペンテン-3- -オール …500 ppm	住友化学 工業	野菜試. (1)	基礎〔わい化効果(数品種 を用いて)の品種間差異 を見る]; 茎葉処理: ピ ンチ10日後頃; 10, 30, 50ppm, 5~10m/鉢.	新 保留	・全成績の提出を待 って判定.
<同上> 〔同上〕	(2) 同上	同上	同上	同上	基礎〔同上]; 土壌灌注処理: ピンチ 10日後頃; 1, 1.5, 2m/ (製品)/50~100 m/ (水)/鉢.	新 保留	・全成績の提出を待 って判定.
<同上> 〔同上〕	(3) 同上	同上	同上	野菜試久留 米支場, 埼玉園試, 神 奈川園試, 愛知農総試 園研, 奈良 農試. (5)	適用性(わい化効果); 茎 葉処理: ピンチ10日後 頃; 10, 30, 50ppm, 5~ 10m/鉢.	継 保留	〔継〕 ・全成績の提出を待 って判定.
<同上> 〔同上〕	(4) 同上	同上	同上	同上	適用性(わい化効果); 土 壌灌注処理: ピンチ10 日後頃; 1, 1.5, 2 m/ (製品)/50~100 m/ (水)/鉢.	継 保留	〔継〕 ・全成績の提出を待 って判定.
12. カーネ ーション 〔温室ベン チ栽培〕	(1) MGC-1 液 ○ _____	H <sub>2</sub> O <sub>2</sub> ……35	三菱ガス 化学	神奈川園試, 愛知農総試 園研, 兵庫 農総センタ ー農試. (3)	適用性(活着・発育促進); 全面散布(灌水とともに); 定植時より採花完了 までの灌水時(2週間に 1回); 2000, 1000, 500倍液.	新 保留	・全成績の提出を待 って判定.
13. ユリ	(1) KP-1100	アルキルベン	花王石鹼	野菜試久留	適用性(摘らい(花とばし))	新	実:〔露地普通; 摘ら

作物名 〔作型・栽培法〕	薬剤名・剤型 ○商品名	有効成分および含有率(%)	委託者名	担当場所	試験の種類(わらい); 処理方法; 処理時期; 散布薬量(製品/a)等	新継の別 今回判定	判定理由または内容 〔前回判定〕
13. ユリ 〔テッポウユリ〕 (つづき) 〔露地一般〕	(1) KP-1100 (つづき) 乳 ○サンビーチ	ゼンスルホン 酸カルシウム ……25		米支場, 鹿児島農試, 同沖永良部 現地試験地. (3)	効果; 茎葉処理(つぼみをめがけて散布); 出らい3日前から出らい長1cm以内まで; 200, 100倍液, 20m <sup>2</sup> /株. 〔比較〕プルーン100倍液.	実・継	い効果] 出らい3日前から出らい長1cm以内の時, 100倍液 20m <sup>2</sup> /株, 茎葉(つぼみをめがけて)散布処理. 継: 薬量と効果について.
〔一般慣行〕	(2) NS-80 水溶 ○レンテミン	シイタケ菌糸体エキスでゼアチン等サイトカニン類など多種混入.	野田食菌工業	野菜試久留米支場, 新潟園試. (2)	基礎(リン片増殖における発根促進および子球着成促進); 塗布および浸漬処理; リン片ざし時; 原体粉末および10倍液.	継 保留	〔継〕 • 全成績の提出を待って判定.
〔同上〕	(3) S-07 液 ○_____	前掲 … 500ppm	住友化学工業	千葉農試, 千葉暖地園試, 新潟園試, 鹿児島農試, 同大島支場. (5)	適用性(草高抑制等わい化効果); 土壌灌注処理; 草高5~10cm時頃; 0.25, 0.5, 1.0m <sup>2</sup> (製品)/50~100m <sup>2</sup> (水)/鉢.	新 継	• 試験年次不足.
14. ポインセチア 〔鉢植慣行〕	(1) 同上	同上	同上	埼玉園試, 千葉暖地園試, 東京農試, 愛知農総試園研, 奈良農試. (5)	適用性(草高抑制等わい化効果); 茎葉処理; ピンチ10日後頃; 10, 30, 50ppm, 5~10m <sup>2</sup> /鉢.	新 継	• 試験年次不足.
15. 花木類 〔花木育苗成床・慣行〕	(1) NS-80 水溶 ○レンテミン	前掲	野田食菌工業	山梨農試八ヶ岳分場, 新潟園試, 熊本農試園芸支場. (3)	基礎(発根促進および初期生育促進(さし木による育苗成)); 〔粉衣処理〕さし木前; 原体粉末; 〔浸漬処理〕さし木前; 2000, 1000倍液; 〔浸漬処理〕さし木前; 50, 25倍液; 〔葉面散布〕活着後; 2000, 1000, 500倍液.	継 継	〔継〕 • 効果と薬害について.
〔ツツジ等〕 〔鉢植・温室等〕	(2) S-07 液 ○_____	前掲 … 500ppm	住友化学工業	野菜試久留米支場, 埼玉園試, 千葉農試, 神奈川県相模原分場, 新潟園試, 三重農技センター. (6)	適用性(わい化効果); 葉面散布; 25, 50, 100ppm	新 継	• 試験年次不足.



作物名 〔作型・栽培法〕	薬剤名・剤型 ○ 商品名	有効成分および含有率(%)	委託者名	担当場所	試験の種類(ねらい); 処理方法; 処理時期; 散布薬量(製品/a)等	新継の別 今回判定	判定理由または内容 〔前回判定〕
16. 松 〔盆栽〕	(1) BA 液 ○ ヘルボス	N-6-ベン ジルアミノプ リン ……2	興 人	香川農試府 中分場, 福 岡農総試園 研. (2)	適用性(盆栽仕立の腋芽 発生促進).	新 保 留	• 全成績の提出を待 って判定.
〔同上〕	(2) BA ペースト ○ ヘルボス	同 上 ……0.5	同 上	同 上 (2)	同 上	新 保 留	• 全成績の提出を待 って判定.
17. 野菜一般 〔露地マル チ直はん, 移植〕	(1) KOマルチ フィルム ○ _____		マルチ栽 培研究会 (事;みか ど化工)	野菜試盛岡 支場, 秋田 農試. (2)	適用性(光反射性フィルム によるウィルス病回避 効果); 土壌表面被覆処 理; は種または移植前 後; 在来一般マルチ, KO透明マルチ, KO 黒色マルチ.	新 継	• 試験年次不足.
〔同上〕	(2) ユーラック マルチ フィルム ○ _____		同 上	岩手園試高 冷地開発セ ンター. (1)	適用性(生育促進, 収量増 (従来資材との比較検 討)); 土壌表面被覆処 理; は種または移植前 後; ユーラックマルチ, 透明マルチ, 黒マルチ.	新 継	• 試験年次不足.
18. レタス 〔露地マル チ移植〕	(1) 白黒ダブル マルチ フィルム ○ _____		同 上	同 上	適用性(同 上); 土壌表面被覆処理; 定 植前後; 白黒ダブルマ ルチ, 黒マルチ, 無マ ルチ.	継 継	〔継〕 • 試験例数不足.
19. ビーマン 〔同上〕	(1) KOマルチ フィルム ○ _____		同 上	岩手園試. (1)	適用性(有翅アブラムシ飛 来防止とウィルス病罹 病回避効果); 土壌表面 被覆処理; 定植前後; K O透明マルチ, KO黒 マルチ, 在来マルチ, 無マルチ.	新 継	• 試験年次不足.
20. ダイコン 〔露地マル チ〕	(1) 同 上		同 上	青森畑作園 試. (1)	適用性(同 上); 土壌表面被覆処理; は 種前後; KO透明マルチ, KO黒マルチ, 一般マル チ, 無マルチ.	新 継	• 試験年次不足.
21. コカブ 〔露地マル チ〕	(1) 白黒ダブル マルチ フィルム ○ _____		同 上	岩手園試高 冷地開発セ ンター. (1)	適用性(地温上昇抑制に よる生産安定の検討); 土壌表面被覆処理; は 種前後; 白黒ダブルマ ルチ, 銀黒ダブルマル チ, 従来マルチ, 無マ ルチ.	継 継	〔継〕 • 試験例数不足.

Ⅳ. 前回未検討生育調節剤

作物名 〔作型・栽培法〕	薬剤名・剤型 ○商品名	有効成分および含有率(%)	委託者名	担当場所	試験の種類(ねらい); 処理方法; 処理時期; 散布薬量(製品/a)等	新継の別 今回判定	判定理由または内容 〔前回判定〕
1. トマト 〔露地慣行〕 (S.55春夏)	(1) CE-781 液 ○スペースエージ	クロレラエキス (260mμ吸光度OD以上)	クロレラ工業	野菜試久留米支場. (1)	基礎(生育促進および収量増); 葉面散布; 本葉展開後(移植後からでもよい)5~7日毎収穫終了まで; 600, 100倍液.	新継	・試験年次・例数不足.
〔ハウス(抑制または促成など)〕 (S.55秋冬)	(2) S M 水溶 ○シーマジック	ジベレリン, ジベレリン様物質, 海藻多糖類 (アルギン酸, フコイジン)	神協産業	岡山農試. (1)	適用性(着色および熟期促進など); 葉面散布; 第1果房の開花20日前より1週間おき; 500, 1000ppm. 肥料条件: 元肥は慣行とし, 追肥を標準(慣行)区とその1.5倍区を設ける.	継継	〔保留〕 ・試験例数不足.

## 外国文献抄録

### 漂流した2, 4, 5-Tの野菜等への影響

この抄録には、とくに珍しい項目はない。むしろ、デンマークの試験であることと、2, 4, 5-Tのみ採用されている点が特長である。2, 4, 5-Tを採用しているのは、森林や生垣類の中にある *Heracleum mantegazzianum* (ハナウド属, hogweed) や木本性植物, 一般雑草を駆除するためである。

この散布をモデル化して、漂流した2, 4, 5-Tが、野菜等にどのくらい影響するかを調べるのがテーマである。

用いる2, 4, 5-Tの有効成分は、ha当り1~4kgになるよう実地指導されている。

製剤は、2, 4, 5-Tのアミルエステルを成分とし、乳剤の形態になっているが、アミルは、C<sub>5</sub>-アルキルであるが実際にはC<sub>4</sub>-~C<sub>6</sub>-アルキ

ルの混合物である。1/中にこのエステルが928グラム、エステルになっていない酸のままが37グラム含まれているという。折々、風のいたずらや不注意な散布のためにおこる2, 4, 5-Tの飛散残留が、消費者に及ぼす影響について、当局から調査を依頼されているものである。

漂流の再現をモデル化するために、指導濃度の25~10%と、さらにその10分の1程度の2区について試験を行なった。すなわち、有効成分ha当り0.1kgと0.01kg散布の両区を定めたのである。

また、野菜等としては、

黒ずぐり (*blackcurrant*, *Ribes nigrum* L. var. *Roodknop*)

飼料用えんどう (*fodder pea*, *Pisum sativum* L. var. *Pulske*)

表 1. 黒すぐりの葉と漿果中の 2, 4, 5-T の残留

処理から サンプリ ングまで の日数	サンプリングした ときの状態	サンプリ ング部位	2, 4, 5-T 残留量(mg/kg)			
			0.10kg/ha		0.010kg/ha	
			処 理 区	無処理区	処 理 区	無処理区
11	漿果の直径 13mm 以下, 熟す直前	葉 漿 果	1.2	0.05	0.06	0.003
			0.2 (86)	0.004 (3)	0.004 (2)	検出せず
18	50%熟す	葉 漿 果	0.7	0.01	0.05	0.003
			0.14 (140)	0.005 (5)	0.003 (3)	検出せず
29	熟 成	葉 漿 果	0.5	0.01	0.03	検出せず
			0.1 (112)	0.003 (4)	0.002 (2)	"
111	萎凋直前	古い葉 新しい葉	0.08	検出せず	検出せず	検出せず
			0.04	"	"	"

6月15日処理. 株の半分はかこいをして無処理区とした. カッコ内は漿果当りの 2, 4, 5-T (ng). 検出せず = 0.001 mg/kg 以下.

ほうれんそう (spinach, Spinachia) らわし, これをミリ(m)と呼ぶ。

var. Munsterlander pointed)

じゃがいも (Solanum tuberosum L. var. Bintje)

の 4 種を選んだ。いずれも品種が、いろいろあるらしい。

分析方法は、サンプルからの抽出精製後メチルエステルとし、ガスクロマトグラフィで測定した。その詳細を述べている。μg/kg のレベルで検出でき、回収率は平均86%であった。

表 3. ほうれんそう中の 2, 4, 5-T の残留

処理から サンプリ ングまで の日数	サンプリングした ときの 状態	サンプリ ング部位	2, 4, 5-T 残留量(mg/kg)	
			0.10kg/ha処理	0.012kg/ha処理
6	開 花	葉	0.3	0.01
		茎と花	0.5	0.04
14	一番下の葉 が萎凋	葉	0.05	0.003

6月20日処理. メス株のみサンプリング.

なお, すべてのサンプルは, 分析するまで, 一 25℃に保存した。

結果は, 表 1.~4. に示す通りである。ここには, サンプリングの状態・処理日・処理日からサンプリング日までの日数などを示している。

なお, 重量の単位がいろいろ出てくるので整理しておくと,

一般に, 0.001 を  $10^{-3}$  とあ

表 2. 飼料用えんどう中の 2, 4, 5-T の残留

処理から サンプリ ングまで の日数	サンプリングし たときの状態	サンプリング 部 位	2, 4, 5-T 残留量(mg/kg)	
			0.10kg/ha処理	0.011kg/ha処理
6	茎 0.8m	全緑色部	0.5	0.01
16	茎 1.4m 下部の葉は枯 れる	全緑色部	0.2	0.003
37	茎 2m 開花 茎の下半分は 枯れる	植物の上部 $\frac{1}{2}$ (緑色部)	0.08	検出せず
62	茎 3m 成熟初 期のさや	植物の上部 〔さやを除い た緑色部〕	検出せず	検出せず
		茎の上部30% の緑色部	さやと豆	検出せず

6月20日処理. 検出せず = 0.002 mg/kg 以下.

さらに, その 1000 分の 1, すなわち  $10^{-6}$  をマイクロ( $\mu$ )と呼ぶ。

マイクロのさらに 1000 分の 1, すなわち  $10^{-9}$  を名付けてナノ(n)という。

したがって, mg (ミリグラム)は  $10^{-3}$  g であり,  $\mu$ g (マイクログラム)は  $10^{-6}$  g であり, さらに ng (ナノグラム)は  $10^{-9}$  g である。

スエーデンや西独では, 野菜やべ

表 4. ジャがいも中の 2, 4, 5-T の残留

処理から サンプリ ングまで の日数	サンプリングし たときの状態	2, 4, 5-T の残留量 (mg/kg)							
		0.10 kg/ha 処理				0.11 kg/ha 処理			
		地上部 (mg/kg)	塊 茎 (mg/kg)	根 部 (mg/kg)	全残留量 ( $\mu$ g)	地上部 (mg/kg)	塊 茎 (mg/kg)	根 部 (mg/kg)	検体当り 全残留量 ( $\mu$ g)
9	開花初期, 塊 茎発育, 高さ 0.3~0.4m	0.05 (27%)	0.2 (67%)	0.08 (6%)	47 (100%)	0.001 (7%)	0.02 (90%)	0.003 (3%)	3.4 (100%)
31	開花期, 高さ 0.5~0.7m	0.004 (10%)	0.03 (88%)	0.008 (1%)	14 (100%)	検出せず	0.002	検出せず	11
66	地上部萎凋中 塊茎完熟	0.004 (4%)	0.02 (95%)	0.02 (1%)	18 (100%)	検出せず	検出せず	検出せず	
108	地上部完全萎 凋	検出せず	0.01 (100%)	—	15 (100%)	検出せず	検出せず	—	

6月20日処理, 1 サンプル……4本. 根部は塊茎を除いた土壤中の部分, カッコ内は残留量の配分割合.  
検出せず = 0.001 mg/kg 以下.

リ一類には, 0.05 mg/kg が法的に許された最大残留量である。本報のデータによれば, 0.011 kg/ha 処理区では, 収穫物の結果はこの基準を越えていないこととなる。このことは, 風に流されたり, 不注意に散布した場合にも, 漂流点が 0.011 kg/ha 以下である場合には, 基準値を越えることはないことを明らかにしている。その点が, 散布地点から, どの位離れたところであるかは条件によって異なるはずで, このことは別個に調べておく必要がある。

0.1 kg/ha 散布区では, 残留量が 0.05 mg/kg を越えることがある。そして, そのような場合には作物にも萎凋が起こる。

なお, 散布初期には濃度の減衰は比較的大きいが, その後の作物の生長にも拘わらず, 濃度

の減衰は比較的小さかった。また, 黒すぐりのデータは既往の野生のスグリ類の報告に, 飼料用えんどうのデータは豆類の報告に, ジャがいものデータは根菜類の報告と同じ傾向であった。また, 古い葉の方が, 新しい葉より萎凋し難いなどのことが, 測定の結果から読みとられる。

Residues in blackcurrants, fodder peas, spinach and potatoes treated with sublethal doses of 2, 4, 5-T to simulate wind drift damage.

H. Lokke and P. Odgaard.

Pestic. Sci, 12, 375, 1981.

〔鈴木照磨〕

### 稲の病害虫の生態と防除

尾崎幸三郎 編

◇急速なイネの栽培技術の変遷, 水田をとりまく環境の変化にともなって, イネの病害虫の発生様相も以前とは大きく変わってきている。本

書はこのような新しい見地からの, 調査研究の成果を集大成した, イナ作病害虫適正管理のための最新の手引き書である。

・A-5判, 227頁(カラー口絵8頁)  
定価 2,500円(送料250円)

発行所 全国農村教育協会  
〒110 東京都台東区台東1-26-6, 植調会館  
TEL 03-833-1821, 振替 東京1-97736

# 新 登 録 除 草 剤 一 覧

農林水産省農蚕園芸局植物防疫課  
昭和56年12月1日～昭和57年1月31日

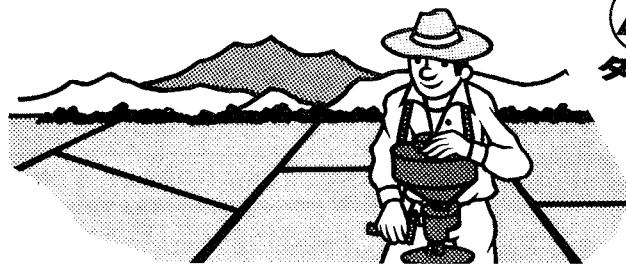
種類名	商品名	有効成分の種類および含有率	剤型	適用作物名	適用雑草	適用地帯	適用土壌	使用時期	使用量 〔10 a 当り〕	使用方法	登録会社
ペンデ イメタ リン除 草剤	ウェイ アップ 水和剤 50	N-(1-エチル プロピル)-3,4 -ジメチル-2, 6-ジニトロア ニリン ……50%	水 和 剤	日本芝 〔こ う ら い し ば〕	畑地一年 生雑草. 〔キク科〕 雑草を 〔除く〕			雑草発生 前	500～ 1000g 〔散布 液量 200 ～ 300 l〕	全面土壌 散布	日本サイ アナミッ ド(株), クミアイ 化学工業 (株)
ベンチ オカー ブ・C NP・ メトキ シフェ ノン除 草剤	ケイサ ターン M粒剤	S-(4-クロル ベンジル)-N,N -ジエチルチオ カーバメート ……7.0% 2,4,6-トリクロ ルフェニル-4 -ニトロフェニ ルエーテル ……6.0% 3,3'-ジメチル -4-メトキシ -ベンゾフェノ ン……2.0%	粒 剤	普通移 植水稻	ノビエ, その他水 田一年生 雑草およ びマツバ イ.	北海道を 除く全域 の普通期 および早 期栽培地 帯.	砂壤土 ～埴土 〔極端な 漏水田 を除去〕	移植後3 ～10日, (雑草発 生前～ノ ビエ1.5葉 期まで)	3～4 kg	灌水散布 〔土壌処 理〕	クミアイ 化学工業 (株).
			稚苗移 植水稻	北海道を 除く全域 の普通期 栽培地帯 および関 東の早期 栽培地帯.							
ベンチ オカー ブ・シ メトリ ン・メ トキシ フェノ ン除草 剤	ケイサ ターン S粒剤	S-(4-クロル ベンジル)-N,N -ジエチルチオ カーバメート ……7.0% 2-メチルチオ -4,6-ビス(エ チルアミノ)-s -トリアジン ……1.5% 3,3'-ジメチル -4-メトキシ -ベンゾフェノ ン……2.0%	粒 剤	普通移 植水稻	ノビエ, その他水 田一年生 雑草およ びマツバ イ.	全域の普 通期およ び早期裁 培地帯.	砂壤土 ～埴土 〔漏水田 を除去〕	移植後7 ～15日 (ノビエ 2.5葉期 まで).	3～4 kg	灌水散布 〔茎葉兼 土壌処 理〕	クミアイ 化学工業 (株).
						九州・南 四国の暖 地を除く 全域の普 通期栽培 地帯.		移植後15 ～25日 (ノビエ 2.5葉期 まで). 〔移植前 後の初 期除草 剤での 土壌処 理との 体系で 使用〕			

種類名	商品名	有効成分の種類および含有率	剤型	適用作物名	適用雑草	適用地帯	適用土壌	使用時期	使用量 10 a 当り	使用方法	登録会社
ベンチオカーブ・シメトリン・メトキシフェノン除草剤 (つぎ)				稚苗移植水稻		全域の普通期および早期栽培地帯.	壤土 ～埴土 〔漏水田〕 〔を除く〕	移植後8～15日 (ノビエ2.5葉期, 但し寒地は2葉期まで)	3 kg		
							砂壤土 ～埴土 〔漏水田〕 〔を除く〕	移植後15～25日 (ノビエ2葉期まで) 〔移植前後の初期除草剤での土壌処理との体系で使用〕	3 kg		
MCP B・シメトリン・ベンチオカーブ・メトキシフェノン除草剤	ケイクミリードSM粒剤	2-メチル-4-クロロフェノキシ酢酸エチル ……0.8% 2-メチルチオ-4,6-ビス(エチルアミノ)-s-トリアジン ……1.5% S-(4-クロロベンジル)-N,N-ジエチルチオカーバメート ……10.0% 3,3'-ジメチル-4-メトキシ-ベンゾフェノン ……3.0%	粒剤	普通移植水稻	ノビエその他一年生雑草およびマツバイ・ウリカワ・ホタルイ・ミズガヤツリ	全域の普通期栽培地帯および関東・東海の早期栽培地帯.	壤土 ～埴土 〔減水深2cm/日以下〕	移植後10～20日 (ノビエの3葉期まで. 但し, 暖地は3.5葉期まで).	3～4 kg	湛水散布 〔茎葉兼土壌処理〕	クマイイ化学工業(株)
				稚苗移植水稻	〔九州・南四国〕 〔を除く〕 ヘラオモダカ 〔関東・東海以北〕			移植後15～20日, (ノビエの3葉期まで. 但し, 寒地は2.5葉期まで).			
						東海・北陸以北の普通期栽培地帯および関東・東海の早期栽培地帯.		移植後20～30日, (ノビエの3葉期まで. 但し, 寒地は2.5葉期まで). 〔移植後の初期除草剤による土壌処理〕			

種類名	商品名	有効成分の種類 および含有率	剤 型	適 用 作物名	適用雑草	適用地帯	適用土壌	使用時期	使用量 〔10 a 当り〕	使用方法	登録会社
MCP B・シ メトリ ン・ベ ンチオ カーブ ・メト キシフ ェノン 除草剤 (つづき)								理との 体系で 使用			
							近畿以西 の普通期 栽培地帯。	移植後20 ～25日、 (ノビエ の3葉期 まで)。 〔移植前 後の初期 除草剤によ る土壌 処理との 体系で 使用〕			
ホサミ ンアン モニウ ム除草 剤	クレナ イト液 剤	カルバモイルホ スホン酸エチル アンモニウム ……41.0%	液 剤	造林地 (地ご しらえ)	落葉雑か ん木			8月～落 葉1カ月 前まで。	1.0ℓ 〔散布 液量 100 ℓ〕	茎葉散布	デュボン ・ファ ーイ ースト 日本支社

農薬は正しく使って、適正な保管管理をして下さい。

# 実力ある 水田中期除草剤



●水田の中期除草に アピロサンはスイス国、チバカイギー・リミテッドの登録商標

## アピロサン®粒剤

●広範囲の水田雑草に効果がきわめて優れた、実力のある中期除草剤です。

●水田雑草の総合防除に

## ワイダー®粒剤

●1年生雑草と多年生雑草を同時に防除できる、水田雑草の総合防除剤です。

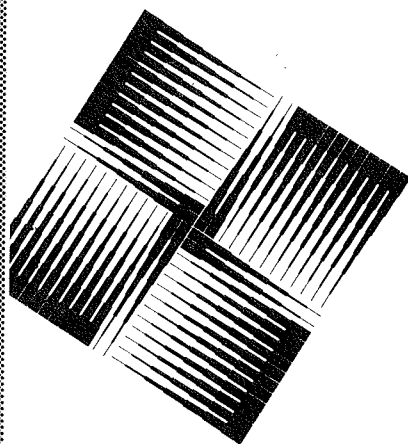
\*アピロサン粒剤・ワイダー粒剤ともに、低温時に使用しても薬害の心配がなく安全です。

# 一目瞭然 効きめが見える

水田多年生雑草防除に

## バサグラン<sup>®</sup> 粒剤 水和剤

適用雑草 ● ミズガヤツリ・ホタルイ・ウリカワ・ヘラオモダカ・水田一年生広葉雑草



効きめと安全の信頼にこたえる

### 住友化学

東京都中央区日本橋2丁目7番9号

バサグラン普及会/  
クミアイ化学工業・三共・  
サンケイ化学・日本農薬・  
北興化学工業・八洲化学工業  
事務局＝住友化学工業  
◎は西ドイツBASF社の登録商標です。

●新刊●

## 日本カイガラムシ図鑑

河合省三著

A5判/464頁/カラー500点/定価5,000円

日本から記録されたカイガラムシ400余種を収載。生態写真・図版を豊富に使うとともに生態、形態、寄主植物、分布一覧等を記載し種の同定を容易にした。専門外の読者も十分楽しめる貴重な図鑑。

●新刊●

## 日本ダニ類図鑑

江原昭三編

B5判/536頁/上製本箱入/定価12,000円

あらゆるものに寄生し、医学、農学、生物学の各分野から高い関心を集めているダニ。本書は日本産ダニ1,000種の形態と特徴を線画と対照しながら解説、うち主要100種については巻頭カラーで紹介した貴重なダニ類総合図鑑。

全国農村教育協会

東京都台東区台東1-26-6(植調会館) 〒110 ☎03(833)1821

振替東京1-97736

### 編集後記

春の日だまりで、じっと考えてみた。農業のあるべき姿が、現実にゆがめられ、その中から自然が消えた。雑草だけが、自然の中で、生命の営みを続けている。人類は、その知恵で、雑草の中から作物を選び、改良を加え、食糧を生産してきた。あくまで、自然の中でこれをくり返し、文化を築きあげた。しかし、科学技術の進歩は自然を破壊し、人類の生存環境を悪化せしめつつある。経済大国と自惚れる前に、世界の人類の今後を考えなければなるまい。

財団法人 日本植物調節剤研究協会

東京都台東区台東1丁目26番6号

電話 東京(03)832-4188(代)

昭和57年2月発行

植調第15巻第11号

¥250(送料170)

編集人 日本植物調節剤研究協会専務理事 吉沢長人  
発行人 植調編集印刷事務所 広田伸七

東京都台東区台東1-26-6 全国農村教育協会内  
発行所 植調編集印刷事務所

電話 東京(03)833-1821番(代)



# シオノギの野菜用除草剤

■キャベツ・はくさい  
にんじん・たまねぎ  
すいか等の野菜類

イネ科雑草の防除に

**トリファンサイド**<sup>®</sup> 乳剤  
粒剤 2.5

(土壌処理剤)

®: イーライ リー社登録商標

■キャベツ・はくさい  
にんじん・だいこん  
ごぼう

雑草発生前～発生極始期に

**MO**<sup>®</sup> 乳剤

(土壌処理剤)

®: 三井東圧化学株式会社登録商標

■たまねぎ

生育期の発生した広葉雑草防除に

**アクチノール**<sup>®</sup> 乳剤

(茎葉処理剤)

®: 登録商標



シオノギ製薬

大阪市東区道修町3-12 〒541

学界専門家22氏による

## 日本ダニ類図鑑

江原昭三編・B5判・564頁・定価12,000円

医学、生物学、農学の各分野から高い関心をあつめているダニ。本書は日本産ダニ1,000種の形態と特徴を精密図版と対照しながら解説し、主要100種については巻頭カラーで紹介した。世界でも類を見ないダニ類総合図鑑。

フザリウム病の基礎から応用まで

## 作物のフザリウム病

松尾卓見・駒田 旦・松田 明/編集

B5判・500頁・カラー140点・定価18,000円

専門家42名の分担執筆によるフザリウム病の集大成。総論/病原菌の同定、微細構造、生態、種子伝染、活性評価、栄養生理、病理化学、線虫とフザリウム、防除対策、実験法。各論/主要作物のフザリウム病をカラーで解説。

日本のカイガラムシの集大成

## 日本原色カイガラムシ図鑑

河合省三著・A5判・464頁・定価5,000円

日本から記録されたカイガラムシ400余種のすべてを網らし、生態写真を豊富に使うとともに、生態、形態、寄主植物、分布一覧等を記載し種の同定を容易にした、貴重な生態図鑑。専門外の一般読者も十分楽しめる一冊。

改訂

## 新版 日本原色雑草図鑑

沼田 真・吉沢長人/編集・B5判・定価9,800円

耕地、原野、路傍等に生育する雑草木600余種を網ら、カラー写真と精密図を併用して生育段階別に解説(英文併記)。また、生活型、薬用・食用・毒草別を記号で示し、巻末には類似雑草の見分け方のポイントを解説した。

全国農村教育協会

東京都台東区台東1-26-6 (植調会館) ☎03(833)1821 ●内容見本8

# ホクコーの水田除草剤

● 多年生雑草にもよく効く新除草剤

**デルカット<sup>®</sup>** 乳剤

● これからの水田初期除草剤!

**モーダウ<sup>ン</sup>** 粒剤

● ヒエに抜群の効果。ホタルイ、ミズガヤツリにも卓効!

**マーシエ<sup>ット</sup>** 粒剤

● ヒエなど一年雑草の省力散布に。

**ロンスタ<sup>ー</sup>** 乳剤

初期除草剤との体系で  
セリにも効果のある水田中期除草剤

**グラキ<sup>ール</sup>** 粒剤1.5  
粒剤2.5



取扱い  
農協・経済連・全農



北興化学工業株式会社  
〒103 東京都中央区日本橋本石町4-2  
支店：札幌・東京・名古屋・大阪・福岡

お近くの農協でお求めください

**新発売**

らくらく散布で効きめが高い



容器のまま代かき時に

散布できる水田新除草剤

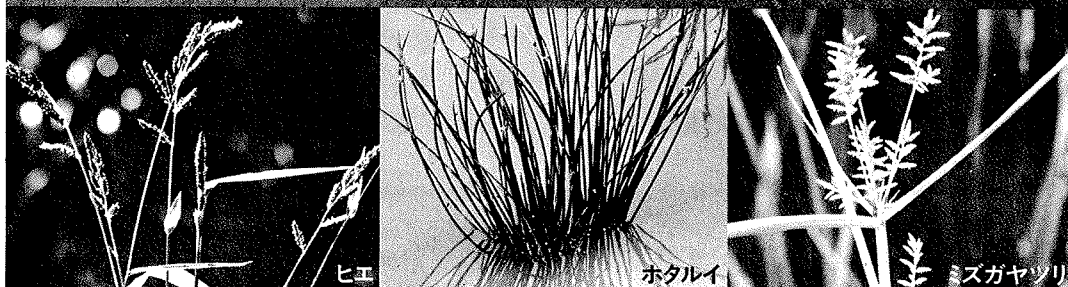
**デルカット<sup>®</sup>**  
(オキサジアゾン・ブタクロール除草剤) 乳剤

——— デルカット普及会 ———

日産化学・北興化学・昭和ローディア化学・日本モンサント  
〈事務局〉日産化学工業(株)農業事業部内東京都千代田区神田錦町3-7-1

®：日本モンサント(株)登録商標

# ヒエに抜群。マーシエットは ホタルイ、ミズガヤツリも制す。



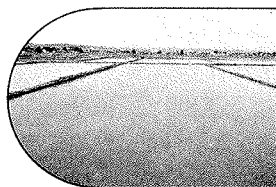
6日前

3日前

田植

3日後

7日以内



処理適期



処理適期

田植直後から発生を抑えなくてはならないヒエ、ホタルイ、ミズガヤツリ、ヘラオモダカ、オオアブノメなど…。マーシエットは代かき後、田植の後7日までの散布でこれらの問題雑草をしっかり防除します。もう初期の雑草防除はマーシエットを1回散布するだけで十分です。効果も30日以上と極めて長く、余裕をもって中期あるいは後期除草剤との体系除草ができます。



水田に、まっ先にかく

**マーシエット** 粒剤

除草剤

© 米田モンサント社登録商標

マーシエット普及会三共(株) 日本農薬(株) 北興化学工業(株)  
事務局 日本モンサント株式会社 農薬事業部  
〒100 東京都千代田区丸の内3-1-1 国際ビル Tel.(03)287 1251

適期  
適量  
よいコンビ

ノビエからホタルイまで  
**ショウロン<sup>®</sup>M** 粒剤  
と  
1年生雑草から多年生雑草まで  
**サターン<sup>®</sup>S** 粒剤  
の体系

ノビエからホタルイまで  
**ショウロン<sup>®</sup>M** 粒剤  
と  
1年生雑草から多年生雑草まで  
**クミロード<sup>®</sup>SM** 粒剤  
の体系

自然に学び自然を守る  
**クミアイ化学**  
農協・経済連・全農  
お問い合わせ…東京都台東区池之端1-4-26

田んぼの雑草防除  
は、確かな薬剤を  
しつかり選び上手  
に組み合わせれば  
それほど難しくは  
ありません。

多年生・一年生雑草の同時防除に

**マメット<sup>®</sup>SM** 粒剤

マメット粒剤・マメットSM粒剤・オードラムM粒剤  
を安全にご使用いただくために

日頃は、マメット粒剤、マメットSM粒剤、オードラムM粒剤をご愛用いただきまして厚くお礼申し上げます。

ご承知の通り、上記モリネート剤については養殖鯉に対する事故防止のため行政機関、指導機関、漁業関係者など関係諸団体のご協力を得まして自主規制に対する諸対策を実施しております。お陰様で、皆様にはこの主旨をご理解いただき、昭和55年度は本剤に起因すると思われる魚類事故は皆無になりました。ここに関係の皆様へ厚くお礼申し上げますと共に、今後とも事故防止に一層のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

また、最近水田に散布された除草剤が隣接の野菜畑（特にウリ類など）に影響を及ぼすという問題が発生しておりますが、モリネート剤についても同様のおそれがあるので野菜畑に隣接した水田でのマメット粒剤、マメットSM粒剤、オードラムM粒剤の使用はさけるよう併せてご指導いただくようお願い申し上げます。

モリネート普及会